

三菱UFJフィナンシャル・グループ

■ 連結範囲	124
■ 自己資本の構成	125
■ 信用リスク	133
■ 別紙様式	134
■ 持株レバレッジ比率の構成に関する開示	157
■ 流動性リスク	158
■ 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項	159
■ 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項	159
■ 算入可能適格流動資産の合計額に関する事項	160
■ その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項	160
■ トップリスク	161
■ 事業本部別 営業純益／リスク・アセット	161
■ 【参考情報】	162

当社は、銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第20号。以下「持株自己資本比率告示」という。）に定められた算式に基づいて、国際統一基準を適用のうえ、連結自己資本比率を算出しています。

当社は、銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社等の経営の健全性を判断するための基準として定める流動性に係る健全性を判断するための基準であって、銀行の経営の健全性の判断のために参考になるべきもの（平成26年金融庁告示第62号。以下「持株流動性カバレッジ比率告示」という。）に定められた算式に基づいて、国際統一基準を適用のうえ、連結流動性カバレッジ比率を算出しています。

当社は、連結自己資本比率の算定に関して、「自己資本比率の算定に関する合意された手続による調査業務を実施する場合の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第30号）に基づき、有限責任監査法人トーマツの外部監査を受けています。有限責任監査法人トーマツは、当社が必要と認めた連結自己資本比率の算定に係る内部管理体制の一部について調査手続を実施し、当社に対しその結果を報告しています。当該外部監査は財務諸表監査又は内部統制監査の一部ではなく、また、連結自己資本比率そのものや連結自己資本比率の算定に係る内部管理体制について意見を表明するものではありません。

連結範囲

連結の範囲に関する事項

<p>持株自己資本比率告示第3条の規定により連結自己資本比率を算出する対象となる会社の集団（以下「持株会社グループ」という。）に属する会社と会計連結範囲に含まれる会社との相違点及び当該相違点の生じた原因</p>	<p>持株自己資本比率告示第3条第1項では、銀行持株会社の「金融子会社」について、「連結財務諸表規則第5条第2項の規定を適用しないものとする」としています。また、同条第3項では、銀行持株会社の「保険子法人等」について、「連結の範囲に含まれないものとする」としています。</p> <p>さらに、金融業務を営む関連法人等について、一定の要件を満たす場合には、「比例連結の方法（会社の資産、負債、収益及び費用のうち当該会社に投資している銀行持株会社及び連結子法人等に帰属する部分を連結の範囲に含める方法をいう。）により連結の範囲に含めて連結自己資本比率を算出することができる」とされています。</p> <p>当社では2017年度中間期末、2018年度中間期末とも上記の該当はなく、「持株会社グループ」と「会計連結範囲」に含まれる会社との相違点はございません。</p>
<p>持株会社グループのうち、連結子会社の数並びに主要な連結子会社の名称及び主要な業務の内容</p>	<p>2017年度中間期末は208社、2018年度中間期末は215社 株式会社三菱UFJ銀行（銀行業務）、三菱UFJ信託銀行株式会社（信託業務、銀行業務）、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社（証券業務）他</p>
<p>持株自己資本比率告示第9条が適用される金融業務を営む関連法人等の数並びに当該金融業務を営む関連法人等の名称、貸借対照表の総資産の額及び純資産の額並びに主要な業務の内容</p>	<p>2017年度中間期末、2018年度中間期末とも該当ありません。</p>
<p>持株会社グループに属する会社であって会計連結範囲に含まれないもの及び持株会社グループに属しない会社であって会計連結範囲に含まれるものの名称、貸借対照表の総資産の額及び純資産の額並びに主要な業務の内容</p>	<p>2017年度中間期末、2018年度中間期末とも該当ありません。</p>
<p>持株会社グループ内の資金及び自己資本の移動に係る制限等の概要</p>	<p>2017年度中間期末、2018年度中間期末ともグループ内の資金及び自己資本の移動については、グループ内の会社において法令等に基づく適切な自己資本が確保されるよう留意することは勿論、業務の健全かつ適切な運営を損なうものとならないよう、また支払能力、流動性、収益性に悪影響を及ぼさないよう、適切性についても十分考慮したうえで行われています。</p>

規制上の所要自己資本を下回った会社と下回った額の総額

<p>その他金融機関等であって銀行持株会社の子法人等であるもののうち、規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額</p>	<p>2017年度中間期末、2018年度中間期末とも該当する会社はありません。</p>
---	---

自己資本の構成

自己資本変動の要因別内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	2018年度中間期末
普通株式等Tier1 資本期首残高	13,413,885	14,284,945
資本金及び資本剰余金の額	△98,979	△51,648
利益剰余金の額	506,736	517,292
自己株式の額 (△)	51	5,464
社外流出予定額 (△)	△1,270	12,378
普通株式に係る新株予約権の額	△136	△65
その他の包括利益累計額	145,535	△198,359
普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	△11,266	5,614
経過措置により普通株式等Tier1 資本に算入される額	9,299	—
無形固定資産の額 (△)	△37,868	145,721
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額 (△)	193	△68
繰延ヘッジ損益の額 (△)	△16,806	△97,634
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額 (△)	135	171
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額 (△)	△1,254	1,240
退職給付に係る資産の額 (△)	43,029	41,120
自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額 (△)	△581	3,198
その他	—	—
普通株式等Tier1 資本中間期末残高	13,979,445	14,446,186
その他Tier1 資本期首残高	1,818,606	1,966,804
その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	—	—
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,900	—
その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	△2,461	8,588
適格日Tier1 資本調達手段の額	—	—
経過措置によりその他Tier1 資本に算入される額	△25,030	—
自己保有その他Tier1 資本調達手段の額 (△)	△1,592	△5,506
その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額 (△)	△15,383	△9
経過措置によりその他Tier1 資本から控除される額 (△)	△4,961	—
その他	—	—
その他Tier1 資本中間期末残高	1,814,951	1,980,907
Tier2 資本期首残高	2,843,667	2,543,731
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	387,478	160,000
Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	1,640	5,380
適格日Tier2 資本調達手段の額	△214,384	△81,553
一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額	△44,108	△54,456
経過措置によりTier2 資本に算入される額	39,342	—
自己保有Tier2 資本調達手段の額 (△)	△658	18,653
その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額 (△)	21,424	△29,701
経過措置によりTier2 資本から控除される額 (△)	△10,103	—
その他	—	—
Tier2 資本中間期末残高	3,002,973	2,584,149
総自己資本中間期末残高	18,797,370	19,011,243

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	12,606,700		13,196,671	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,454,620		3,286,668	
2	うち、利益剰余金の額	9,785,282		10,581,941	
1c	うち、自己株式の額 (△)	513,312		527,623	
26	うち、社外流出予定額 (△)	119,890		144,314	
	うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	254		189	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	2,514,641	628,660	2,945,472	—
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	173,524		183,777	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	34,467		—	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により算入される額	34,467		—	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	15,329,590		16,326,110	
	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	862,209	215,552	1,258,672	—
8	うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	312,144	78,036	552,313	—
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	550,064	137,516	706,359	—
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	842	210	1,619	—
11	繰延ヘッジ損益の額	87,089	21,772	△62,478	—
12	適格引当金不足額	—	—	—	—
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	11,575	2,893	14,810	—
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	109	27	1,144	—
15	退職給付に係る資産の額	373,201	93,300	650,798	—
16	自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	15,116	3,779	15,355	—
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
19+20+21	特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	—	—	—	—
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
22	特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	—	—	—	—
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
27	その他Tier1 資本不足額	—	—	—	—
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	1,350,144		1,879,923	
	普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	13,979,445		14,446,186	

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)				
31a	30 その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額 その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額 特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	—		—	
31b		—		—	
32		950,000		1,270,000	
		—		—	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	164,902		159,330	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	702,189		552,189	
33	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	702,000		552,000	
35	うち、銀行持株会社の連結子法人等（銀行持株会社の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	189		189	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	86,637		—	
	うち、為替換算調整勘定の額	86,637		—	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (二)	1,903,729		1,981,519	
	その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	263	65	611	—
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	88,515		—	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれんに係るものの額	51,001		—	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれんに係るもの以外のものの額	34,620		—	
	うち、証券化に伴い増加した自己資本に相当する額	2,893		—	
42	Tier2 資本不足額	—		—	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	88,778		611	
	その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 ((二) - (ホ)) (ハ)	1,814,951		1,980,907	
	Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 ((ハ) + (ハ)) (ト)	15,794,397		16,427,094	
	Tier2 資本に係る基礎項目 (4)				
	46 Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額 Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額 Tier2 資本調達手段に係る負債の額 特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	—		—	
		—		—	
		1,296,099		1,548,500	
		—		—	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	75,413		80,487	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,009,603		695,013	
47	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—		—	
49	うち、銀行持株会社の連結子法人等（銀行持株会社の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	1,009,603		695,013	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	335,305		283,262	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	205,051		218,805	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	130,253		64,457	

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	343,629		—	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	318,061		—	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	△1,094		—	
	うち、土地再評価差額金の額	26,662		—	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	3,060,050		2,607,263	
	Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	7,715	1,928	22,774	—
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	22,316	5,579	339	—
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	27,044		—	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれん相当差額に係るものの額	27,035		—	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	9		—	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	57,076		23,114	
	Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	3,002,973		2,584,149	
	総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	18,797,370		19,011,243	
	リスク・アセット (5)				
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	198,780		—	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	102,895		—	
	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	210		—	
	うち、退職給付に係る資産の額	93,300		—	
	うち、自己保有調達手段の額	2,139		—	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	233		—	
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	115,068,833		120,127,129	
	連結自己資本比率				
61	連結普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	12.14%		12.02%	
62	連結Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	13.72%		13.67%	
63	連結総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	16.33%		15.82%	
	調整項目に係る参考事項 (6)				
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	1,029,360		921,478	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	1,000,318		1,133,320	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	5,412		16,345	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	64,201		87,128	

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)				
76	一般貸倒引当金の額	205,051		218,805	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	283,263		309,894	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	130,253		64,457	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	370,111		360,497	
	資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	828,765		663,012	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,324,987		1,059,989	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	

(注) 平成18年金融庁告示第20号（以下、「告示」という。）第8条第12項ただし書きの規定に基づき金融庁長官の承認を受けた資本調達手段は、告示第8条第8項各号に定める額並びに第9項第1号及び第10項第1号に掲げる額の算出の対象から除外しております。2013年3月31日から2023年3月30日の期間（ただし2019年3月31日以降は対象金額が毎年20%ずつ減）に限る承認であり、2017年9月末は1,468,281百万円、2018年9月末は1,481,365百万円が該当しております。

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明（2017年度中間期末、2018年度中間期末）

(注) 1. 「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれております。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含まれておりません。

2. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
資本金	2,141,513	2,141,513	
資本剰余金	1,313,107	1,145,154	
利益剰余金	9,785,282	10,581,941	
自己株式	△513,312	△527,623	
株主資本合計	12,726,591	13,340,986	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1 資本に係る額	12,726,591	13,340,986	普通株式に係る株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,454,620	3,286,668		1a
うち、利益剰余金の額	9,785,282	10,581,941		2
うち、自己株式の額（△）	513,312	527,623		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1 資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
無形固定資産	1,235,406	1,243,837	
有価証券	59,375,903	58,766,644	
うち持分法適用会社に係るのれん相当額	135,175	313,542	持分法適用会社に係るのれん相当額
上記に係る税効果	282,984	278,730	無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスを除く）に係る税効果相当額

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	390,181	552,313		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	687,580	706,359	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスを除いたもの（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	5,412	16,345		
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		20
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	5,412	16,345		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
退職給付に係る資産	681,155	933,043	
上記に係る税効果	214,653	282,244	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	466,501	650,798		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
繰延税金資産	92,388	84,278	
繰延税金負債	865,944	928,318	
再評価に係る繰延税金負債	123,487	115,866	
その他の無形固定資産の税効果勘案分	282,984	278,730	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	214,653	282,244	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	1,052	1,619	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	64,201	87,128	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		21
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	64,201	87,128		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
繰延ヘッジ損益	96,698	△21,937	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	108,861	△62,478	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
特定取引資産	18,789,047	16,453,334	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
有価証券	59,375,903	58,766,644	
貸出金	108,773,485	108,642,700	劣後ローン等を含む
その他資産	12,648,737	11,607,526	金融派生商品、出資金等を含む
特定取引負債	14,216,919	11,016,853	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
その他負債	9,776,173	9,420,548	金融派生商品等を含む

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	28,539	38,129		
普通株式等Tier1相当額	18,895	15,355		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	9,644	22,774		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	1,029,360	921,478		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	1,029,360	921,478		72
その他金融機関等（10%超出資）	1,028,542	1,134,272		
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		19
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	328	611		40
Tier2相当額	27,895	339		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	1,000,318	1,133,320		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
非支配株主持分	1,409,207	1,288,761	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	173,524	183,777	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	164,902	159,330	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	46
Tier2資本に係る額	75,413	80,487	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
借入金	18,070,574	16,281,116	
社債	10,319,688	11,793,429	
合計	28,390,262	28,074,545	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	950,000	1,270,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	1,296,099	1,548,500		46

自己資本調達手段に関する契約内容

三菱UFJフィナンシャル・グループのホームページに掲載しています。(https://www.mufg.jp/ir/basel3/をご参照ください)

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2018年度中間期
みなし計算が適用されるエクスポージャーの額	4,351,628
うち裏付けとなる個々の資産が明らかな場合 ^(注1)	4,206,710
裏付けとなる資産の総額の過半数を株式等エクスポージャーが占める場合で上記に該当しないもの ^(注2)	107,748
裏付けとなる資産の運用に関する基準が明らかな場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注3)	22,182
内部モデル手法を準用する場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注4)	—
上記のいずれにも該当しないもののうち、裏付けとなる個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%を下回る蓋然性が高いもの ^(注5)	10,351
上記のいずれにも該当しないもの ^(注5)	4,635

- (注) 1. 持株自己資本比率告示第145条第1項に規定されるものです。
 2. 持株自己資本比率告示第145条第2項に規定されるものです。
 3. 持株自己資本比率告示第145条第3項に規定されるものです。
 4. 持株自己資本比率告示第145条第4項に規定されるものです。
 5. 持株自己資本比率告示第145条第5項に規定されるものです。

OV1：リスク・アセットの概要（三菱UFJフィナンシャル・グループ）

（単位：百万円）

国際様式の該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2018年度中間期末	2017年度中間期末	2018年度中間期末	2017年度中間期末
1	信用リスク	66,107,010		5,489,818	
2	うち、標準的手法適用分	20,077,332		1,606,186	
3	うち、内部格付手法適用分	41,928,723		3,555,555	
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—		—	
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	21		1	
	その他	4,100,932		328,074	
4	カウンターパーティ信用リスク	8,421,023		680,620	
5	うち、SA-CCR適用分	—		—	
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	2,503,564		205,515	
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—		—	
	うち、CVAリスク	3,832,468		306,597	
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	765,279		61,222	
	その他	1,319,710		107,284	
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	1,834,990		155,607	
	複数の資産及び取引を裏付けとするエクスポージャー	—		—	
	信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー	4,520,522		383,340	
11	未決済取引	634		53	
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	2,240,827		186,447	
13	うち、内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	469,634		39,825	
14	うち、内部格付手法における指定関数方式適用分	919,818		78,000	
15	うち、標準的手法適用分	363,772		29,101	
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	487,601		39,520	
16	マーケット・リスク	3,201,872		256,149	
17	うち、標準的方式適用分	1,244,154		99,532	
18	うち、内部モデル方式適用分	1,957,718		156,617	
19	オペレーショナル・リスク	7,358,495		588,679	
20	うち、基礎的手法適用分	2,461,633		196,930	
21	うち、粗利益配分手法適用分	—		—	
22	うち、先進的計測手法適用分	4,896,862		391,749	
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	3,088,328		261,890	
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—		—	
24	フロア調整	20,094,535		1,607,562	
25	合計（スケーリングファクター勘案後）	120,127,129		9,610,170	

CR1：資産の信用の質

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末			
		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー				
オン・バランスシートの資産					
1	貸出金	910,151	105,493,694	549,192	105,854,653
2	有価証券(うち負債性のもの)	1,199	43,653,817	—	43,655,016
3	その他オン・バランスシートの資産(うち負債性のもの)	74,255	79,556,034	105,467	79,524,822
4	オン・バランスシートの資産の合計(1+2+3)	985,606	228,703,545	654,659	229,034,493
オフ・バランスシートの資産					
5	支払承諾等	106,320	9,977,761	55,476	10,028,606
6	コミットメント等	13,485	43,342,189	19,570	43,336,104
7	オフ・バランスシートの資産の合計(5+6)	119,805	53,319,950	75,046	53,364,710
合計					
8	合計(4+7)	1,105,412	282,023,496	729,705	282,399,203

(注) 1. 内部格付手法におけるデフォルト事由の判定については、自己資本比率告示第205条第1項の規定に従い、内部格付制度及び資産自己査定制度に基づき、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「管理債権」への該当を判定します。

2. 標準的手法におけるデフォルト事由の判定については、自己資本比率告示第71条第1項の規定等に従い、三月以上延滞エクスポージャーへの該当を判定します。

CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等(うち負債性のもの)の残高の変動

(単位：百万円)

項番			2018年度中間期末
1	2017年度末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等(うち負債性のもの)の残高		1,278,889
2	貸出金・有価証券等(うち負債性のもの)の当期中の要因別の変動額	デフォルトした額	121,483
3		非デフォルト状態へ復帰した額	344,404
4		償却された額	60,046
5		その他の変動額	△10,316
6	2018年度中間期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等(うち負債性のもの)の残高(1+2-3-4+5)		985,606

CR3：信用リスク削減手法

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末				
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全 エクスポージャー	保全された エクスポージャー	担保で保全された エクスポージャー	保証で保全された エクスポージャー	クレジット・デリバ ティブで保全された エクスポージャー
1	貸出金	84,568,314	21,286,339	9,655,356	3,762,946	32,128
2	有価証券(負債性のもの)	42,570,432	1,084,584	166,618	891,930	—
3	その他オン・バランスシートの資産(負債性のもの)	79,387,792	137,029	22,220	5,605	—
4	合計(1+2+3)	206,526,539	22,507,953	9,844,195	4,660,482	32,128
5	うちデフォルトしたもの	248,041	421,118	137,700	130,874	—

CR4：標準的手法－信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果

(単位：百万円、%)

項番	資産クラス	2018年度中間期末									
		イ		ロ		ハ		ニ		ホ	ヘ
		オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額				
1	現金	191,514	—	191,514	—	—	—	—	—	—	
2	日本国政府及び日本銀行向け	4,372,598	426,184	4,372,598	426,184	—	—	—	—	—	
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	4,754,711	35	4,808,161	16	441,921	9.19%	—	—	—	
4	国際決済銀行等向け	208	—	208	—	—	—	—	—	—	
5	我が国の地方公共団体向け	91	—	91	—	0	0.08%	—	—	—	
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	1,154,848	26,797	1,177,782	26,797	240,915	20.00%	—	—	—	
7	国際開発銀行向け	52,115	—	52,115	—	2,082	3.99%	—	—	—	
8	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	我が国の政府関係機関向け	75,126	—	75,126	—	7,512	10.00%	—	—	—	
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	2,673,966	678,075	2,714,436	251,312	810,915	27.34%	—	—	—	
12	法人等向け	10,550,021	8,711,297	10,220,133	3,114,053	13,334,189	100.00%	—	—	—	
13	中小企業等向け及び個人向け	4,036,557	3,658,669	3,928,914	798,317	3,545,755	75.00%	—	—	—	
14	抵当権付住宅ローン	4,150,311	0	4,148,733	0	1,452,265	35.00%	—	—	—	
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	153,340	3,833	149,643	1,908	210,709	139.03%	—	—	—	
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	9,218	—	9,179	—	7,291	79.43%	—	—	—	
18	取立未済手形	118,262	—	118,262	—	23,652	20.00%	—	—	—	
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
21	出資等（重要な出資を除く。）	121	—	121	—	121	100.00%	—	—	—	
22	合計	32,293,015	13,504,892	31,967,021	4,618,589	20,077,332	54.87%	—	—	—	

CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー

(単位：百万円)

項番	資産クラス	リスク・ウェイト	2018年度中間期末					
			イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
			信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)					
			0%	10%	20%	35%	50%	75%
1	現金		191,514	—	—	—	—	—
2	日本国政府及び日本銀行向け		4,798,782	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け		3,937,527	—	502,322	—	53,743	—
4	国際決済銀行等向け		208	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け		91	—	0	—	—	—
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け		—	—	1,204,579	—	—	—
7	国際開発銀行向け		41,701	—	10,414	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け		—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け		—	75,126	—	—	—	—
10	地方三公社向け		—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け		—	—	2,562,790	—	209,205	—
12	法人等向け		—	—	—	—	951	—
13	中小企業等向け及び個人向け		—	—	—	—	—	4,725,909
14	抵当権付住宅ローン		—	—	—	4,148,411	—	—
15	不動産取得等事業向け		—	—	—	—	—	—
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)		—	—	—	—	2,652	—
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞		—	—	—	—	3,775	—
18	取立未済手形		—	—	118,262	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付		—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付		—	—	—	—	—	—
21	出資等 (重要な出資を除く。)		—	—	—	—	—	—
22	合計		8,969,825	75,126	4,398,369	4,148,411	270,328	4,725,909

(単位：百万円)

項番	資産クラス	リスク・ウェイト	2018年度中間期末				
			ト	チ	リ	ヌ	ル
			信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)				
			100%	150%	250%	1250%	合計
1	現金		—	—	—	—	191,514
2	日本国政府及び日本銀行向け		—	—	—	—	4,798,782
3	外国の中央政府及び中央銀行向け		314,585	—	—	—	4,808,177
4	国際決済銀行等向け		—	—	—	—	208
5	我が国の地方公共団体向け		—	—	—	—	91
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け		—	—	—	—	1,204,579
7	国際開発銀行向け		—	—	—	—	52,115
8	地方公共団体金融機構向け		—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け		—	—	—	—	75,126
10	地方三公社向け		—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け		193,751	—	—	—	2,965,748
12	法人等向け		13,333,235	—	—	—	13,334,186
13	中小企業等向け及び個人向け		1,322	—	—	—	4,727,232
14	抵当権付住宅ローン		321	—	—	—	4,148,733
15	不動産取得等事業向け		—	—	—	—	—
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)		27,930	120,968	—	—	151,551
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞		5,403	—	—	—	9,179
18	取立未済手形		—	—	—	—	118,262
19	信用保証協会等による保証付		—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付		—	—	—	—	—
21	出資等 (重要な出資を除く。)		121	—	—	—	121
22	合計		13,876,671	120,968	—	—	36,585,610

CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー

（単位：百万円、%、千件、年）

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		イ オン・バランス シート・グロス エクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクス ポージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
ソブリン向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	105,850,780	1,702,910	57.81%	106,866,872	0.00%	0.3
2	0.15以上0.25未満	7,435	1,146	100.00%	8,582	0.19%	0.0
3	0.25以上0.50未満	87,567	8,650	54.39%	56,246	0.35%	0.0
4	0.50以上0.75未満	70,341	—	—	70,341	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	44,973	6,567	51.16%	45,120	1.72%	0.0
6	2.50以上10.00未満	4,863	15,597	54.39%	13,346	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	38,093	14,005	100.00%	52,335	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—
9	小計	106,104,055	1,748,878	58.10%	107,112,844	0.00%	0.3
金融機関等向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	5,266,731	871,867	48.83%	5,708,988	0.07%	0.5
2	0.15以上0.25未満	147,698	198,056	74.80%	295,787	0.19%	0.0
3	0.25以上0.50未満	239,774	10,205	35.95%	242,761	0.35%	0.0
4	0.50以上0.75未満	150,713	15,590	34.61%	156,110	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	11,745	23,640	34.27%	19,564	1.58%	0.0
6	2.50以上10.00未満	39,193	9,176	33.10%	42,231	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	7,369	327,192	0.39%	8,607	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	770	—	—	3,986	100.00%	0.0
9	小計	5,863,997	1,455,729	40.90%	6,478,037	0.22%	0.7
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く）							
1	0.00以上0.15未満	40,738,223	37,092,294	45.22%	57,399,825	0.07%	12.1
2	0.15以上0.25未満	6,413,179	5,076,434	20.46%	7,444,456	0.18%	6.0
3	0.25以上0.50未満	3,402,840	1,016,944	52.72%	3,929,254	0.34%	5.2
4	0.50以上0.75未満	1,401,195	455,577	55.53%	1,648,950	0.63%	2.5
5	0.75以上2.50未満	3,854,592	1,068,477	54.40%	4,429,323	1.77%	3.1
6	2.50以上10.00未満	514,293	124,309	51.27%	573,893	5.88%	0.7
7	10.00以上100.00未満	420,726	258,924	43.85%	546,138	11.29%	0.5
8	100.00(デフォルト)	213,381	100,662	56.82%	413,668	100.00%	1.3
9	小計	56,958,431	45,193,625	42.96%	76,385,512	0.87%	32.0
中堅中小企業向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	167,695	61,999	54.12%	201,254	0.08%	0.7
2	0.15以上0.25未満	670,750	38,135	39.48%	685,806	0.18%	2.6
3	0.25以上0.50未満	847,754	46,958	40.80%	866,915	0.35%	3.6
4	0.50以上0.75未満	664,033	30,612	39.57%	676,147	0.62%	3.1
5	0.75以上2.50未満	1,126,644	55,819	51.13%	1,155,184	1.58%	4.7
6	2.50以上10.00未満	247,037	7,165	55.59%	251,020	5.87%	1.4
7	10.00以上100.00未満	130,204	3,887	39.42%	134,043	11.29%	0.5
8	100.00(デフォルト)	234,611	2,965	44.16%	337,110	100.00%	5.1
9	小計	4,088,730	247,543	46.56%	4,307,483	9.14%	22.0
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	2,844,509	819,867	58.77%	3,326,366	0.08%	0.6
2	0.15以上0.25未満	748,176	383,011	61.52%	983,833	0.19%	0.1
3	0.25以上0.50未満	1,157,262	362,511	57.52%	1,365,787	0.35%	0.2
4	0.50以上0.75未満	324,144	185,322	64.51%	443,708	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	390,171	129,900	54.07%	460,415	1.65%	0.0
6	2.50以上10.00未満	55,854	13,325	56.33%	63,360	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	55,191	6,113	89.25%	62,904	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	55,404	6,691	85.74%	61,147	100.00%	0.0
9	小計	5,630,715	1,906,742	59.50%	6,767,524	1.35%	1.2

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・ アセットの額	リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
ソブリン向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	37.79%	1.7	686,297	0.64%	917	
2	0.15以上0.25未満	8.99%	2.1	1,246	14.52%	1	
3	0.25以上0.50未満	23.79%	2.0	14,575	25.91%	46	
4	0.50以上0.75未満	30.05%	1.1	30,075	42.75%	133	
5	0.75以上2.50未満	30.05%	2.9	33,617	74.50%	226	
6	2.50以上10.00未満	25.88%	1.8	11,643	87.23%	203	
7	10.00以上100.00未満	7.30%	2.5	17,421	33.28%	431	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	
9	小計	37.75%	1.7	794,876	0.74%	1,960	2,436
金融機関等向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	35.67%	1.6	1,132,451	19.83%	1,480	
2	0.15以上0.25未満	36.72%	0.8	87,025	29.42%	206	
3	0.25以上0.50未満	34.73%	0.8	88,894	36.61%	295	
4	0.50以上0.75未満	33.22%	0.9	77,945	49.92%	326	
5	0.75以上2.50未満	21.43%	1.4	8,838	45.17%	71	
6	2.50以上10.00未満	10.48%	3.4	17,349	41.08%	260	
7	10.00以上100.00未満	37.98%	0.6	14,895	173.04%	369	
8	100.00(デフォルト)	68.61%	—	1,729	43.37%	2,596	
9	小計	35.44%	1.6	1,429,129	22.06%	5,606	4,713
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く）							
1	0.00以上0.15未満	35.83%	2.5	11,972,698	20.85%	14,516	
2	0.15以上0.25未満	31.33%	2.7	2,438,252	32.75%	4,431	
3	0.25以上0.50未満	28.30%	2.6	1,488,112	37.87%	3,892	
4	0.50以上0.75未満	26.45%	2.7	766,445	46.48%	2,748	
5	0.75以上2.50未満	27.71%	2.4	3,000,765	67.74%	21,906	
6	2.50以上10.00未満	20.22%	2.0	401,107	69.89%	6,823	
7	10.00以上100.00未満	27.50%	2.8	701,903	128.52%	16,960	
8	100.00(デフォルト)	43.73%	—	169,869	41.06%	167,349	
9	小計	34.19%	2.6	20,939,154	27.41%	238,628	343,772
中堅中小企業向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	28.09%	2.6	31,793	15.79%	46	
2	0.15以上0.25未満	22.63%	2.8	135,678	19.78%	294	
3	0.25以上0.50未満	22.26%	2.6	223,910	25.82%	675	
4	0.50以上0.75未満	20.50%	2.5	201,814	29.84%	873	
5	0.75以上2.50未満	20.52%	2.5	473,401	40.98%	3,814	
6	2.50以上10.00未満	17.93%	1.9	129,258	51.49%	2,646	
7	10.00以上100.00未満	16.48%	1.8	85,528	63.80%	2,494	
8	100.00(デフォルト)	41.40%	—	172,561	51.18%	126,227	
9	小計	22.91%	2.5	1,453,947	33.75%	137,072	209,921
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	29.87%	3.8	801,066	24.08%	819	
2	0.15以上0.25未満	29.55%	3.9	393,606	40.00%	552	
3	0.25以上0.50未満	25.88%	4.3	642,003	47.00%	1,237	
4	0.50以上0.75未満	30.79%	3.9	304,608	68.65%	860	
5	0.75以上2.50未満	26.37%	4.0	343,483	74.60%	1,997	
6	2.50以上10.00未満	31.09%	4.3	78,538	123.95%	1,158	
7	10.00以上100.00未満	33.09%	3.7	100,672	160.04%	2,350	
8	100.00(デフォルト)	21.36%	—	23,305	38.11%	11,370	
9	小計	28.81%	4.0	2,687,285	39.70%	20,347	36,339

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		オン・バランス シート・グロス エクスポージャー の額	CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクス ポージャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	平均PD	債務者の数
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式)							
1	0.00以上0.15未満	7,147,083	8,015	100.00%	7,155,099	0.06%	1.9
2	0.15以上0.25未満	258,992	5,285	100.00%	264,278	0.19%	0.6
3	0.25以上0.50未満	106,159	—	—	106,159	0.35%	0.3
4	0.50以上0.75未満	33,897	—	—	33,897	0.63%	0.1
5	0.75以上2.50未満	108,625	—	—	108,625	1.71%	0.2
6	2.50以上10.00未満	10,472	—	—	10,472	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	3,374	—	—	3,374	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	9,425	—	—	9,425	100.00%	0.0
9	小計	7,678,031	13,300	100.00%	7,691,332	0.23%	3.6
適格リボルピング型リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	2,906,284	44.79%	1,301,814	0.05%	11,754.0
2	0.15以上0.25未満	—	83,174	39.06%	32,487	0.17%	274.5
3	0.25以上0.50未満	603,507	848,420	100.00%	1,451,927	0.38%	8,629.9
4	0.50以上0.75未満	341,072	1,413,620	73.54%	1,380,668	0.66%	10,342.8
5	0.75以上2.50未満	412,305	319,624	48.33%	566,809	1.58%	1,186.1
6	2.50以上10.00未満	250,995	122,421	62.45%	327,448	4.39%	730.2
7	10.00以上100.00未満	22,014	5,747	40.21%	24,325	38.52%	77.0
8	100.00(デフォルト)	66,809	1,709	9.81%	67,246	100.00%	187.9
9	小計	1,696,704	5,701,002	60.61%	5,152,727	2.24%	33,182.8
居住用不動産向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	522,142	5,880	100.00%	528,023	0.12%	57.4
2	0.15以上0.25未満	2,502,465	22	100.00%	2,502,487	0.20%	185.2
3	0.25以上0.50未満	7,724,253	47,605	100.00%	7,771,859	0.32%	380.1
4	0.50以上0.75未満	1,256,565	2,499	100.00%	1,259,065	0.67%	159.1
5	0.75以上2.50未満	977,036	29,824	7.69%	1,006,861	1.46%	89.2
6	2.50以上10.00未満	16,588	2,721	49.75%	19,309	6.18%	2.6
7	10.00以上100.00未満	161,902	2,977	42.14%	164,879	25.96%	12.4
8	100.00(デフォルト)	88,654	1,034	59.84%	102,230	100.00%	8.0
9	小計	13,249,609	92,565	66.47%	13,354,716	1.50%	894.4
その他リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	2,987,133	10.29%	307,385	0.03%	2,768.2
2	0.15以上0.25未満	663	12,675	8.71%	1,768	0.19%	6.6
3	0.25以上0.50未満	56,892	49,324	88.97%	100,779	0.40%	52.8
4	0.50以上0.75未満	666,091	178,138	94.03%	833,603	0.57%	305.1
5	0.75以上2.50未満	286,445	338,848	84.89%	574,097	1.53%	1,560.9
6	2.50以上10.00未満	268,813	439,047	0.70%	271,896	7.45%	35.7
7	10.00以上100.00未満	3,962	994	77.43%	4,731	27.38%	1.9
8	100.00(デフォルト)	116,537	3,840	44.04%	123,749	100.00%	150.7
9	小計	1,399,406	4,010,003	20.27%	2,218,012	7.18%	4,882.1
購入債権 (事業法人等向け) デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	3,679,644	124,462	54.39%	3,747,339	0.06%	1.5
2	0.15以上0.25未満	278,012	7,915	54.39%	282,317	0.19%	0.2
3	0.25以上0.50未満	114,238	10,515	56.88%	120,220	0.35%	0.1
4	0.50以上0.75未満	17,083	542	54.39%	17,377	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	44,896	9,024	54.39%	49,805	1.79%	0.0
6	2.50以上10.00未満	1,688	—	—	1,688	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	2,735	424	54.39%	3,077	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	2,876	417	100.00%	3,293	100.00%	0.0
9	小計	4,141,176	153,301	54.68%	4,225,121	0.19%	2.1

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式)							
1	0.00以上0.15未満	90.00%	5.0	7,483,979	104.59%	4,363	
2	0.15以上0.25未満	90.00%	5.0	385,963	146.04%	451	
3	0.25以上0.50未満	90.00%	5.0	215,681	203.16%	334	
4	0.50以上0.75未満	90.00%	5.0	75,394	222.41%	192	
5	0.75以上2.50未満	90.00%	5.0	344,356	317.01%	1,674	
6	2.50以上10.00未満	90.00%	5.0	46,319	442.29%	554	
7	10.00以上100.00未満	90.00%	5.0	19,922	590.31%	342	
8	100.00(デフォルト)	90.00%	—	106,032	1,125.00%	8,482	
9	小計	90.00%	5.0	8,677,649	112.82%	16,395	
適格リボルピング型リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	73.44%	—	33,619	2.58%	518	
2	0.15以上0.25未満	69.28%	—	2,111	6.50%	38	
3	0.25以上0.50未満	79.33%	—	207,588	14.29%	4,406	
4	0.50以上0.75未満	82.53%	—	321,598	23.29%	7,684	
5	0.75以上2.50未満	80.95%	—	246,162	43.42%	7,214	
6	2.50以上10.00未満	84.68%	—	306,010	93.45%	12,110	
7	10.00以上100.00未満	79.56%	—	55,896	229.78%	7,560	
8	100.00(デフォルト)	79.62%	—	131	0.19%	56,694	
9	小計	79.16%	—	1,173,119	22.76%	96,226	47,354
居住用不動産向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	40.84%	—	52,322	9.90%	228	
2	0.15以上0.25未満	31.56%	—	321,258	12.83%	1,618	
3	0.25以上0.50未満	31.16%	—	1,386,317	17.83%	7,905	
4	0.50以上0.75未満	30.41%	—	366,423	29.10%	2,570	
5	0.75以上2.50未満	32.33%	—	504,945	50.15%	4,692	
6	2.50以上10.00未満	30.33%	—	20,964	108.56%	353	
7	10.00以上100.00未満	31.04%	—	246,727	149.64%	13,218	
8	100.00(デフォルト)	33.87%	—	26,075	25.50%	32,540	
9	小計	31.65%	—	2,925,034	21.90%	63,127	26,147
その他リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	0.06%	—	39	0.01%	0	
2	0.15以上0.25未満	85.68%	—	618	34.96%	3	
3	0.25以上0.50未満	31.51%	—	19,187	19.03%	118	
4	0.50以上0.75未満	30.43%	—	215,303	25.82%	1,542	
5	0.75以上2.50未満	34.97%	—	242,035	42.15%	3,413	
6	2.50以上10.00未満	18.94%	—	93,162	34.26%	3,255	
7	10.00以上100.00未満	42.10%	—	4,650	98.27%	592	
8	100.00(デフォルト)	52.56%	—	11,972	9.67%	64,433	
9	小計	27.34%	—	586,969	26.46%	73,358	31,159
購入債権 (事業法人等向け) デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	32.60%	1.3	467,248	12.46%	877	
2	0.15以上0.25未満	31.37%	1.6	81,541	28.88%	175	
3	0.25以上0.50未満	33.34%	1.8	48,272	40.15%	140	
4	0.50以上0.75未満	31.57%	2.8	10,477	60.28%	34	
5	0.75以上2.50未満	30.72%	1.5	36,793	73.87%	276	
6	2.50以上10.00未満	31.79%	2.3	1,889	111.89%	31	
7	10.00以上100.00未満	33.42%	2.1	4,859	157.88%	116	
8	100.00(デフォルト)	24.36%	—	781	23.72%	739	
9	小計	32.50%	1.3	651,861	15.42%	2,391	3,957

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		オン・バランス シート・グロス エクスポージャー の額	CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクス ポージャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	平均PD	債務者の数
購入債権（事業法人等向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	1,725,995	20,781	54.39%	1,737,298	0.07%	0.1
2	0.15以上0.25未満	162,314	—	—	162,314	0.19%	0.0
3	0.25以上0.50未満	24,997	—	—	24,997	0.35%	0.0
4	0.50以上0.75未満	2,165	—	—	2,165	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	41,543	—	—	41,543	1.96%	0.0
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—
9	小計	1,957,016	20,781	54.39%	1,968,319	0.12%	0.2
購入債権（リテール向け）デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	26,040	—	—	26,040	0.03%	3.2
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	33,737	—	—	33,737	2.12%	6.3
6	2.50以上10.00未満	45	—	—	45	3.45%	0.3
7	10.00以上100.00未満	1	—	—	1	29.61%	0.0
8	100.00(デフォルト)	2,102	—	—	2,442	100.00%	0.5
9	小計	61,927	—	—	62,267	5.09%	10.4
購入債権（リテール向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	27,666	—	—	27,666	0.04%	0.0
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	8,046	—	—	8,046	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	0	—	—	0	100.00%	0.0
9	小計	35,714	—	—	35,714	2.58%	0.0
リース取引におけるリース料に係るエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	1	—	—	1	1.21%	0.0
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	5	—	—	5	27.53%	0.0
8	100.00(デフォルト)	21	—	—	21	100.00%	0.0
9	小計	28	—	—	28	81.61%	0.0
合計（すべてのポートフォリオ）		208,865,543	60,543,474	44.13%	235,759,642	0.71%	39,032.4

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
購入債権（事業法人等向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	37.49%	1.1	251,112	14.45%	546	
2	0.15以上0.25未満	37.67%	1.0	39,484	24.32%	116	
3	0.25以上0.50未満	38.01%	1.0	8,999	36.00%	33	
4	0.50以上0.75未満	38.01%	1.0	1,077	49.75%	5	
5	0.75以上2.50未満	38.01%	1.0	35,206	84.74%	310	
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	
9	小計	37.52%	1.1	335,880	17.06%	1,011	—
購入債権（リテール向け）デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	31.29%	—	748	2.87%	2	
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
5	0.75以上2.50未満	39.10%	—	25,626	75.95%	280	
6	2.50以上10.00未満	31.29%	—	38	84.37%	0	
7	10.00以上100.00未満	68.82%	—	2	175.29%	0	
8	100.00(デフォルト)	35.46%	—	280	11.48%	843	
9	小計	35.68%	—	26,696	42.87%	1,128	523
購入債権（リテール向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	100.00%	—	8,882	32.10%	13	
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
7	10.00以上100.00未満	100.00%	—	33,010	410.25%	908	
8	100.00(デフォルト)	124.26%	—	0	100.00%	—	
9	小計	100.00%	—	41,893	117.30%	921	—
リース取引におけるリース料に係るエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
5	0.75以上2.50未満	101.06%	—	1	111.36%	0	
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
7	10.00以上100.00未満	101.06%	—	13	252.38%	1	
8	100.00(デフォルト)	101.06%	—	31	146.61%	19	
9	小計	101.06%	—	46	165.79%	20	—
合計（すべてのポートフォリオ）		38.09%	2.0	41,723,545	17.69%	658,197	706,325

CR7：内部格付手法－信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響（単位：百万円）

項番	ポートフォリオ	2018年度中間期末	
		イ クレジット・ デリバティブ勘案前の 信用リスク・ アセットの額	ロ 実際の信用リスク・ アセットの額
1	ソブリン向けエクスポージャー－FIRB	－	－
2	ソブリン向けエクスポージャー－AIRB	797,296	794,876
3	金融機関等向けエクスポージャー－FIRB	－	－
4	金融機関等向けエクスポージャー－AIRB	1,429,828	1,429,129
5	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）－FIRB	－	－
6	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）－AIRB	22,438,067	22,393,101
7	特定貸付債権－FIRB	－	－
8	特定貸付債権－AIRB	2,687,285	2,687,285
9	リテール－適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1,173,119	1,173,119
10	リテール－居住用不動産向けエクスポージャー	2,925,034	2,925,034
11	リテール－その他リテール向けエクスポージャー	586,969	586,969
12	株式－FIRB	－	－
13	株式－AIRB	8,677,649	8,677,649
14	購入債権－FIRB	－	－
15	購入債権－AIRB	1,056,333	1,056,333
16	リース取引におけるリース料に係るエクスポージャー	46	46
17	合計	41,771,631	41,723,545

CR10：内部格付手法－特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）と
株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

（単位：百万円、％）

		2018年度中間期末									
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）											
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）以外											
規制上の区分	残存期間	オン・ バランス シートの額	オフ・ バランス シートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・ アセットの額	期待損失
					PF	OF	CF	IPRE	合計		
優（Strong）	2.5年未満	32,673	1,992	50%	－	－	－	33,757	33,757	16,878	－
	2.5年以上	34,227	10,967	70%	－	4,371	－	35,797	40,169	28,118	160
良（Good）	2.5年未満	41,284	9,266	70%	－	2,932	－	43,391	46,323	32,426	185
	2.5年以上	46,281	30,221	90%	－	43,106	－	19,612	62,718	56,447	501
可（Satisfactory）		5,000	3,120	115%	－	1,697	－	5,000	6,697	7,701	187
弱い（Weak）		－	－	250%	－	－	－	－	－	－	－
デフォルト（Default）		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計		159,467	55,567	－	－	52,108	－	137,558	189,666	141,572	1,035

ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）											
規制上の区分	残存期間	オン・ バランス シートの額	オフ・ バランス シートの額	リスク・ ウェイト		エクスポージャーの額 （EAD）	信用リスク・ アセットの額	期待損失			
優（Strong）	2.5年未満	－	－	70%		－	－	－			
	2.5年以上	－	－	95%		－	－	－			
良（Good）	2.5年未満	28,879	7,195	95%		32,793	31,153	131			
	2.5年以上	－	－	120%		－	－	－			
可（Satisfactory）		－	－	140%		－	－	－			
弱い（Weak）		8,992	7,332	250%		12,980	32,452	1,038			
デフォルト（Default）		－	－	－		－	－	－			
合計		37,872	14,527	－		45,773	63,605	1,169			

株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）											
マーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー											
カテゴリ	オン・ バランス シートの額	オフ・ バランス シートの額	リスク・ ウェイト		エクスポージャーの額 （EAD）	信用リスク・ アセットの額					
簡易手法－上場株式	93,125	11,201	300%		104,327	312,982					
簡易手法－非上場株式	380,502	－	400%		380,502	1,522,008					
内部モデル手法	－	－	－		－	－					
合計	473,628	11,201	－		484,829	1,834,990					

100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー											
自己資本比率告示第166条第1項ただし書又は持株自己資本比率告示第144条第1項ただし書の定めるところにより100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー	－	－	100%		－	－					

CCR1：手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		再構築コスト	アドオン	実効EPE	規制上のエクスポージャーの算定に使用される α	信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額
1	SA-CCR	—	—		1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	2,654,812	3,320,133			5,962,746	2,503,564
2	期待エクスポージャー方式			—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法					—	—
4	信用リスク削減手法における包括的手法					28,259,639	1,319,710
5	エクスポージャー変動推計モデル					—	—
6	合計						3,823,275

CCR2：CVAリスクに対する資本賦課

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末	
		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を8%で除して得た額)
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	5,968,735	3,832,468
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	5,968,735	3,832,468

CCR3：業種別及びリスク・ウェイト別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

(単位：百万円)

項番	業種	リスク・ウェイト	2018年度中間期末								
			イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
			与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)								
			0%	10%	20%	50%	75%	100%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け	521	—	—	—	—	—	—	—	—	521
2	外国の中央政府及び中央銀行向け	33,600	—	384,052	2,865	—	3,791	—	—	—	424,310
3	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	我が国の地方公共団体向け	4,931	—	—	—	—	—	—	—	—	4,931
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	1,819	—	—	403	—	—	—	2,223
6	国際開発銀行向け	3,484	—	3,168	4,595	—	—	—	—	—	11,248
7	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	我が国の政府関係機関向け	—	3,234	34	—	—	—	—	—	—	3,269
9	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	1,109,735	271,652	—	38,337	40	—	—	1,419,766
11	法人等向け	—	—	—	—	—	1,093,787	—	—	—	1,093,787
12	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	428	—	—	—	—	428
13	上記以外	—	—	—	—	—	801,478	—	—	—	801,478
14	合計	42,538	3,234	1,498,810	279,113	428	1,937,799	40	—	—	3,761,966

CCR4：内部格付手法－ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー (単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末							リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)
		イ EAD (信用リスク 削減効果勘案後)	ロ 平均PD	ハ 取引相手方の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存期間	ヘ 信用リスク・ アセット	ト	
ソブリン向けエクスポージャー									
1	0.00以上0.15未満	24,863,079	0.00%	0.0	37.75%	4.7	25,246	0.10%	
2	0.15以上0.25未満	17	0.19%	0.0	38.01%	1.5	4	28.37%	
3	0.25以上0.50未満	745	0.35%	0.0	37.03%	3.8	447	60.05%	
4	0.50以上0.75未満	111	0.63%	0.0	36.56%	1.0	53	47.87%	
5	0.75以上2.50未満	417	1.01%	0.0	31.94%	3.9	321	76.99%	
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—	
7	10.00以上100.00未満	224	11.29%	0.0	1.75%	3.8	17	7.63%	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	24,864,595	0.00%	0.0	37.75%	4.7	26,090	0.10%	
金融機関等向けエクスポージャー									
1	0.00以上0.15未満	2,647,473	0.07%	0.7	28.55%	2.2	490,289	18.51%	
2	0.15以上0.25未満	60,860	0.19%	0.2	35.23%	0.9	14,591	23.97%	
3	0.25以上0.50未満	4,207	0.35%	0.0	23.31%	2.0	1,293	30.74%	
4	0.50以上0.75未満	8,519	0.63%	0.0	23.16%	2.2	3,015	35.39%	
5	0.75以上2.50未満	63,091	1.90%	0.0	15.40%	3.7	33,130	52.51%	
6	2.50以上10.00未満	4	5.88%	0.0	36.56%	1.1	5	115.29%	
7	10.00以上100.00未満	18,335	11.29%	0.0	33.48%	2.1	29,225	159.39%	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—	
9	小計	2,802,492	0.19%	1.1	28.41%	2.2	571,551	20.39%	
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く)									
1	0.00以上0.15未満	2,042,458	0.06%	3.7	36.79%	2.8	481,720	23.58%	
2	0.15以上0.25未満	166,535	0.19%	1.2	36.09%	2.6	68,231	40.97%	
3	0.25以上0.50未満	278,819	0.35%	0.9	37.47%	0.3	104,389	37.43%	
4	0.50以上0.75未満	10,557	0.62%	0.3	28.23%	3.4	5,719	54.17%	
5	0.75以上2.50未満	39,645	1.76%	0.6	23.46%	3.3	22,519	56.80%	
6	2.50以上10.00未満	3,457	5.88%	0.1	31.66%	2.3	3,832	110.84%	
7	10.00以上100.00未満	62,413	11.29%	0.3	23.81%	2.8	63,611	101.91%	
8	100.00(デフォルト)	5,013	100.00%	0.0	36.48%	—	2,601	51.88%	
9	小計	2,608,899	0.60%	7.3	36.26%	2.5	752,625	28.84%	
中堅中小企業向けエクスポージャー									
1	0.00以上0.15未満	1,389	0.08%	0.1	23.00%	3.1	155	11.20%	
2	0.15以上0.25未満	4,998	0.18%	0.5	22.24%	3.2	970	19.42%	
3	0.25以上0.50未満	5,820	0.34%	0.7	20.92%	3.2	1,477	25.38%	
4	0.50以上0.75未満	5,818	0.62%	0.6	18.52%	3.8	1,752	30.12%	
5	0.75以上2.50未満	8,148	1.44%	0.9	18.12%	3.8	3,217	39.49%	
6	2.50以上10.00未満	1,125	5.88%	0.2	24.49%	3.8	893	79.36%	
7	10.00以上100.00未満	1,403	11.29%	0.1	5.28%	4.4	292	20.80%	
8	100.00(デフォルト)	398	100.00%	0.0	21.91%	—	157	39.53%	
9	小計	29,102	2.78%	3.3	19.38%	3.6	8,917	30.64%	
特定貸付債権									
1	0.00以上0.15未満	75,046	0.08%	0.2	36.64%	4.7	26,114	34.79%	
2	0.15以上0.25未満	28,369	0.19%	0.0	37.47%	4.7	14,933	52.63%	
3	0.25以上0.50未満	24,406	0.35%	0.0	36.96%	4.7	16,665	68.28%	
4	0.50以上0.75未満	7,739	0.63%	0.0	37.15%	4.3	6,342	81.94%	
5	0.75以上2.50未満	16,134	1.93%	0.0	37.84%	4.8	19,399	120.23%	
6	2.50以上10.00未満	563	5.88%	0.0	36.58%	5.0	861	152.85%	
7	10.00以上100.00未満	255	11.29%	0.0	36.56%	4.5	468	183.03%	
8	100.00(デフォルト)	119	100.00%	0.0	68.24%	—	51	43.49%	
9	小計	152,634	0.48%	0.4	37.02%	4.7	84,836	55.58%	

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末						
		イ EAD (信用リスク 削減効果勘案後)	ロ 平均PD	ハ 取引相手方の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存期間	ヘ 信用リスク・ アセット	ト リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)
その他リテール向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	1,539	0.56%	0.5	35.01%	—	414	26.94%
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	78	6.94%	0.1	45.55%	—	55	70.69%
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	1,617	0.86%	0.6	35.52%	—	470	29.05%
購入債権								
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
合計 (全てのポートフォリオ)		30,459,341	0.07%	13.0	36.74%	4.3	1,444,492	4.74%

CCR5：担保の内訳

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レボ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の 公正価値	差入担保の 公正価値
分別管理 されている	分別管理 されていない	分別管理 されている	分別管理 されていない				
1	現金 (国内通貨)	—	481,530	5,956	1,506,671	7,268,643	5,902,194
2	現金 (外国通貨)	—	477,656	4,554	550,673	21,095,748	10,213,752
3	国内ソブリン債	94,572	161,697	239,496	372,219	4,496,248	14,025,811
4	その他ソブリン債	76,652	3,857	54,465	50,803	12,651,589	14,545,665
5	政府関係機関債	27	2,504	11	11,198	1,487,745	3,687,516
6	社債	2,750	17,989	—	—	600,150	1,018,516
7	株式	—	67,278	—	64,924	2,101,983	2,127,148
8	その他担保	584	28,140	—	5,064	442,724	490,975
9	合計	174,587	1,240,653	304,484	2,561,556	50,144,834	52,011,581

CCR6：クレジット・デリバティブ取引のエクスポージャー

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末	
		イ	ロ
		購入した プロテクション	提供した プロテクション
	想定元本		
1	シングルネーム・クレジット・デフォルト・スワップ	2,244,280	1,691,964
2	インデックス・クレジット・デフォルト・スワップ	284,195	359,537
3	トータル・リターン・スワップ	477,742	30,770
4	クレジットオプション	—	—
5	その他のクレジット・デリバティブ	—	—
6	想定元本合計	3,006,218	2,082,272
	公正価値		
7	プラスの公正価値（資産）	12,220	32,866
8	マイナスの公正価値（負債）	51,977	2,898

CCR8：中央清算機関向けエクスポージャー

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末	
		イ	ロ
		中央清算機関向け エクスポージャー (信用リスク削減手法 適用後)	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		605,956
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	4,202,255	30,653
3	（i）派生商品取引（上場以外）	3,270,159	18,809
4	（ii）派生商品取引（上場）	611,620	11,713
5	（iii）レボ形式の取引	320,475	130
6	（iv）クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	—	—
8	分別管理されていない当初証拠金	464,165	6,480
9	事前拠出された清算基金	254,915	568,822
10	未拠出の清算基金	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		159,322
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	64,826	64,826
13	（i）派生商品取引（上場以外）	64,826	64,826
14	（ii）派生商品取引（上場）	—	—
15	（iii）レボ形式の取引	—	—
16	（iv）クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	—
18	分別管理されていない当初証拠金	3,443	3,443
19	事前拠出された清算基金	7,284	91,053
20	未拠出の清算基金	—	—

SEC1：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）（単位：百万円）

項番	原資産の種類	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール（合計）	475,640	—	475,640	—	—	—
2	担保付住宅ローン	475,640	—	475,640	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクスポージャー	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	108,862	108,862	—	—	—
7	事業法人向けローン	—	108,862	108,862	—	—	—
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—

（単位：百万円）

項番	原資産の種類	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		自金融機関がオリジネーター/スポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール（合計）	2,907,592	—	2,907,592	2,403,071	—	2,403,071
2	担保付住宅ローン	31,164	—	31,164	1,678,809	—	1,678,809
3	クレジットカード債権	1,083,136	—	1,083,136	86,634	—	86,634
4	その他リテールに係るエクスポージャー	1,793,290	—	1,793,290	637,531	—	637,531
5	再証券化	—	—	—	95	—	95
6	ホールセール（合計）	2,796,732	—	2,796,732	2,823,887	—	2,823,887
7	事業法人向けローン	—	—	—	2,625,588	—	2,625,588
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	104,327	—	104,327
9	リース債権及び売掛債権	2,468,841	—	2,468,841	53,280	—	53,280
10	その他のホールセール	327,890	—	327,890	40,691	—	40,691
11	再証券化	—	—	—	—	—	—

SEC2：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）（単位：百万円）

項番	原資産の種類	2018年度中間期末								
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	18,347	—	18,347
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	14,330	—	14,330
4	その他リテールに係るエクスポージャー	—	—	—	—	—	—	4,016	—	4,016
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	11,385	—	11,385
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	10,137	—	10,137
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	1,248	—	1,248
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	0	—	0
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

三菱UFJフィナンシャル・グループ パーゼルの関連データ（連結）

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本
(自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合)

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末							
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
		合計							
		資産譲渡型証券化取引 (小計)		証券化			再証券化		
		裏付けとなる リート		ホールセール			シニア	非シニア	
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)									
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	5,170,289	5,067,427	5,067,427	2,728,776	2,338,651	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	335,781	329,781	329,781	95,053	234,727	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	556,132	556,132	556,132	416,387	139,744	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	211,792	211,792	211,792	128,182	83,609	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	14,831	14,831	14,831	14,831	—	—	—	—
エクスポージャーの額 (算出方法別)									
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	989,580	989,580	989,580	718,716	270,864	—	—	—
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	5,174,693	5,065,831	5,065,831	2,545,454	2,520,376	—	—	—
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	109,720	109,720	109,720	104,229	5,491	—	—	—
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	14,831	14,831	14,831	14,831	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)									
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	138,425	138,425	138,425	80,434	57,990	—	—	—
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	919,818	911,834	911,834	485,085	426,749	—	—	—
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	164,478	164,478	164,478	156,344	8,133	—	—	—
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	185,399	185,399	185,399	185,399	—	—	—	—
所要自己資本の額 (算出方法別)									
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	11,738	11,738	11,738	6,820	4,917	—	—	—
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	78,000	77,323	77,323	41,135	36,188	—	—	—
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	13,158	13,158	13,158	12,507	650	—	—	—
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	14,835	14,835	14,835	14,835	—	—	—	—

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末						
		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	再証券化		シニア	非シニア		
裏付けとなる リテール	ホールセール							
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	102,862	102,862	—	102,862	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	6,000	6,000	—	6,000	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
エクスポージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	108,862	108,862	—	108,862	—	—	—
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	7,983	7,983	—	7,983	—	—	—
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	677	677	—	677	—	—	—
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本
(自金融機関が投資家である場合)

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末							
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
		合計							
		資産譲渡型証券化取引 (小計)		証券化			再証券化		
		裏付けとなる リート		ホールセール			シニア	非シニア	
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)									
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	5,095,025	5,095,025	5,095,025	2,352,846	2,742,179	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	45,168	45,168	45,168	29,104	16,063	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	57,249	57,249	57,154	3,874	53,280	95	95	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	5,338	5,338	5,338	2,163	3,175	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	24,176	24,176	24,176	14,987	9,188	—	—	—
エクスポージャーの額 (算出方法別)									
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	4,470,166	4,470,166	4,470,166	2,064,133	2,406,032	—	—	—
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	732,616	732,616	732,521	323,855	408,666	95	95	—
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	24,176	24,176	24,176	14,987	9,188	—	—	—
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)									
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	331,209	331,209	331,209	158,188	173,021	—	—	—
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	199,293	199,293	199,198	70,713	128,485	95	95	—
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	302,201	302,201	302,201	187,340	114,861	—	—	—
所要自己資本の額 (算出方法別)									
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	28,086	28,086	28,086	13,414	14,672	—	—	—
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	15,943	15,943	15,935	5,657	10,278	7	7	—
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	24,684	24,684	24,684	14,988	9,696	—	—	—

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末						
		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	再証券化		シニア	非シニア		
裏付けとなる リテール	ホールセール							
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
エクスポージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	

MR1：標準的方式によるマーケット・リスク相当額

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末
		リスク・アセット (リスク相当額を8%で 除して得た額)
1	金利リスク（一般市場リスク及び個別リスク）の額	712,126
2	株式リスク（一般市場リスク及び個別リスク）の額	470,556
3	外国為替リスクの額	51,550
4	コモディティ・リスクの額	259
	オプション取引	
5	簡便法により算出した額	—
6	デルタ・プラス法により算出した額	—
7	シナリオ法により算出した額	—
8	証券化エクスポージャーに係る個別リスクの額	9,661
9	合計	1,244,154

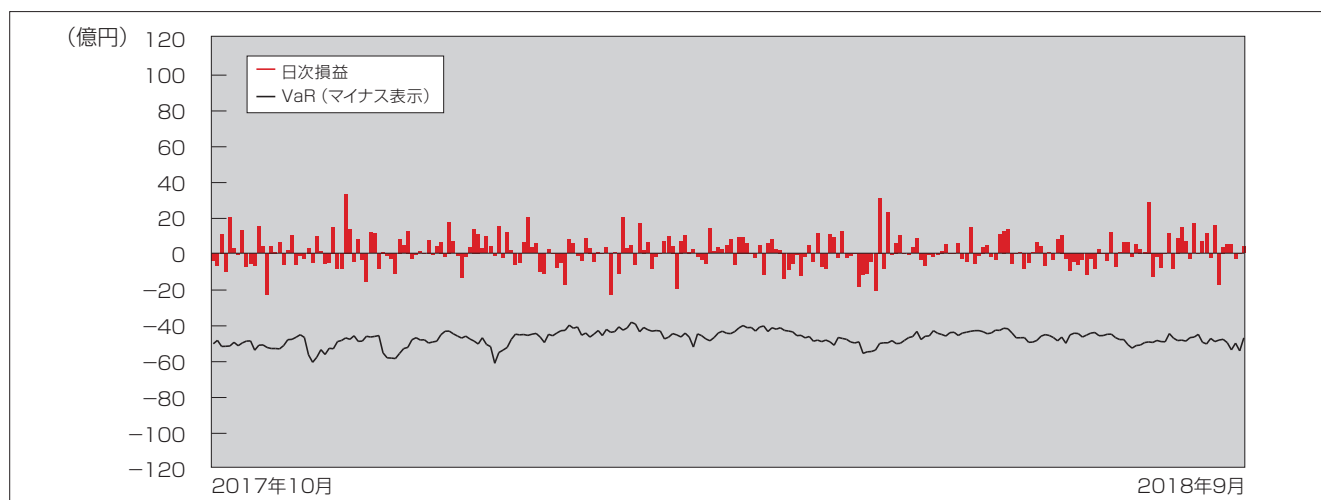
MR3：内部モデル方式の状況（マーケット・リスク）

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末
	バリュー・アット・リスク（保有期間10営業日、片側信頼区間99%）	
1	最大値	19,133
2	平均値	16,296
3	最小値	13,950
4	期末	16,608
	ストレス・バリュー・アット・リスク（保有期間10営業日、片側信頼区間99%）	
5	最大値	49,923
6	平均値	37,260
7	最小値	28,108
8	期末	34,727
	追加的リスクの額（片側信頼区間99.9%）	
9	最大値	—
10	平均値	—
11	最小値	—
12	期末	—
	包括的リスクの額（片側信頼区間99.9%）	
13	最大値	—
14	平均値	—
15	最小値	—
16	期末	—
17	フロア（修正標準的方式）	—

追加的リスク、包括的リスクともに該当ありません。

MR4：内部モデル方式のバック・テストの結果



直近 250 営業日で超過はございません。

IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2018年度中間期末	2017年度中間期末	2018年度中間期末	2017年度中間期末
1	上方パラレルシフト	1,776,595	—	△159,753	—
2	下方パラレルシフト	△104,070	—	104,015	—
3	スティーブ化	1,153,761	—		
4	フラット化	△3,703	—		
5	短期金利上昇	342,693	—		
6	短期金利低下	221,245	—		
7	最大値	1,776,595	—	104,015	—
		ホ		ヘ	
		2018年度中間期末		2017年度中間期末	
8	Tier1 資本の額	16,427,094		—	

当局の開示定義に従い、△EVEのプラス表示は経済的価値減少、△NIIのプラス表示は期間収益減少を示しています。

持株レバレッジ比率の構成に関する開示

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2017年度中間期末	2018年度中間期末
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	260,897,892	268,277,822
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	305,468,828	306,387,635
1b	2	持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	44,570,936	38,109,812
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	1,337,253	1,927,058
3		オン・バランス資産の額 (イ)	259,560,638	266,350,764
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	4,395,449	3,960,435
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	6,705,001	6,478,236
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	2,367,784	2,254,622
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	53,774	22,197
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	693,018	760,185
8		清算会員である銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	2,931,693	3,081,282
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	2,333,380	2,392,599
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	13,427,305	12,643,988
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	19,511,380	16,930,461
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	2,975,437	2,477,827
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	1,020,482	1,499,994
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	17,556,424	15,952,628
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	92,807,724	94,051,767
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	62,595,210	63,808,347
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	30,212,514	30,243,419
持株レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	15,794,397	16,427,094
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	320,756,883	325,190,801
22		持株レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	4.92%	5.05%

主な流動性資産の保有状況

(単位：億円)

	2017年度中間期末				2018年度中間期末			
	三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	三菱UFJ 銀行	三菱UFJ 信託銀行	三菱UFJ証券 ホールディングス	三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	三菱UFJ 銀行	三菱UFJ 信託銀行	三菱UFJ証券 ホールディングス
現金預け金	696,342	557,804	126,282	17,927	740,137	595,165	167,466	18,446
国内債券	289,552	234,489	39,102	17,136	302,163	256,843	29,805	16,689
国債	228,757	180,998	36,784	12,050	230,589	189,290	28,510	13,862
地方債	13,533	12,528	1	1,005	18,494	17,776	0	718
社債	47,262	40,963	2,318	4,081	53,079	49,777	1,295	2,109
外国債券	216,273	135,094	79,715	1,494	182,237	120,612	60,344	1,310
国内株式	61,897	45,239	11,011	6,232	64,096	46,928	11,468	6,372
外国株式	2,469	1,362	1,115	0	1,568	804	772	2
その他	76,862	44,224	20,359	12,237	115,468	59,961	38,583	16,912
小計	1,343,395	1,018,211	277,584	55,027	1,405,669	1,080,314	308,439	59,730
担保提供分	△257,845	△180,178	△72,450	△12,974	△301,724	△227,317	△65,570	△14,711
合計	1,085,550	838,033	205,134	42,053	1,103,946	852,997	242,869	45,019

- (注) 1. 有価証券は、その他有価証券、満期保有目的有価証券、売買目的有価証券のうち、時価のあるものを計上しています。
2. 担保提供分の金額は、借入金、売渡手形、為替決済等の取引の担保や先物取引証拠金等の代用として差し入れている有価証券の金額です。
3. 上記流動性資産の金額は、バーゼルⅢ流動性規制における適格流動資産の金額と一致するものではありません。
4. 主要なグループ会社の合計額は、グループ内取引等により、三菱UFJフィナンシャル・グループの数値と一致するものではありません。

時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当社連結における流動性カバレッジ比率は、過去2年間安定的に推移しています。

(単位：百万円、%、件)

項目		2018年度第2四半期		2018年度第1四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	93,578,656		95,845,797	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	89,444,588	7,641,174	88,349,583	7,575,131
3	うち、安定預金の額	18,865,563	572,620	18,241,061	553,888
4	うち、準安定預金の額	70,579,025	7,068,554	70,108,522	7,021,242
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	94,196,592	53,858,903	96,294,570	55,353,062
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	114,388	28,597	110,898	27,719
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	90,047,936	49,796,039	91,812,952	50,954,623
8	うち、負債性有価証券の額	4,034,268	4,034,268	4,370,720	4,370,720
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		1,986,543		1,733,073
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	42,734,039	14,413,610	41,448,574	13,939,125
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	3,253,809	3,253,809	3,260,652	3,260,652
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	8,419	8,419	8,889	8,889
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	39,471,811	11,151,382	38,179,033	10,669,584
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	5,749,560	3,860,530	5,596,424	4,168,644
15	偶発事象に係る資金流出額	75,652,236	1,102,689	74,209,607	1,101,603
16	資金流出合計額		82,863,449		83,870,638
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	11,462,827	1,873,962	11,658,372	1,540,814
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	16,641,582	11,247,355	17,001,380	11,649,635
19	その他資金流入額	4,693,853	2,137,647	5,580,302	2,400,632
20	資金流入合計額	32,798,263	15,258,964	34,240,055	15,591,081
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	93,578,656		95,845,797	
22	純資金流出額	67,604,485		68,279,557	
23	連結流動性カバレッジ比率	138.4		140.3	
24	平均値計算用データ数	62		62	

(注) 連結流動性カバレッジ比率は、2016年度第4四半期より、日次平均の値により算出しています。

連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当社連結における連結流動性カバレッジ比率は、所要水準を十分に満たしています。

連結流動性カバレッジ比率の所要水準

(単位：%)

2017年	2018年	2019年~
80.0	90.0	100.0

今後の連結流動性カバレッジ比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定していません。

連結流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

算入可能適格流動資産の合計額に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

主要な通貨（当該通貨建て負債合計額が、当社連結の負債合計額の5%以上を占める通貨）において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間に著しい通貨のミスマッチはありません。

その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

1. 当社連結では、持株流動性カバレッジ比率告示第28条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」を適用しており、「適格オペレーショナル預金に係る特例の適用対象」「適格オペレーショナル預金の金額の推定方法」は以下の通りです。
 - a. 適格オペレーショナル預金に係る特例の適用対象
年金基金等の受託財産(信託勘定)からの借入金の一部に付き、カस्टディ業務等として適格オペレーショナル預金に係る特例を適用しています。
 - b. 適格オペレーショナル預金の金額の推定方法
一定の金額が信託勘定に滞留するとして、定期的に適格オペレーショナル預金の金額を推定しています。
2. 当社連結では、持株流動性カバレッジ比率告示第37条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用していません。
3. 持株流動性カバレッジ比率告示第59条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、「小規模連結子法人に係る資金流出額」等を計上しています。
4. 当社連結では、流動性カバレッジ比率（日次平均の値）の算出にあたり、以下の項目等は、日次データを使用していません。
 - a. 当社傘下の「小規模連結子法人に係る資金流出額」
月次および四半期次のデータを使用しています。
 - b. 一部海外拠点における適格流動資産、資金流出額および資金流入額
月次データを使用しています。

トップリスク

MUFGおよび主要子会社は、トップリスクを特定することで、あらかじめ必要な対策を講じてリスクを制御するとともに、リスクが顕在化した場合にも機動的な対応が可能となるように管理を行っています。また、経営層を交えてトップリスクに関し議論することで、リスク認識を共有した上で実効的対策を講じています。

主要なトップリスク

リスク事象	リスクシナリオ* (例)
収益力低下 (含む資金収益力低下)	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナス金利による資金収益力の低下。 ● 規制によるバランスシートサイズの制約を通じた、全般的な収益力の低下。
外貨流動性リスク	<ul style="list-style-type: none"> ● 市況悪化による外貨流動性の枯渇又はコストの大幅な増加。
与信費用増加	<ul style="list-style-type: none"> ● 米欧中銀の金融緩和の出口戦略や貿易摩擦の激化、中東の情勢悪化等を背景にグローバルベースで実体経済が鈍化、与信集中リスクが潜在する業種や地域で与信費用が増加。
ITリスク	<ul style="list-style-type: none"> ● サイバー攻撃による顧客情報の流出及び評判悪化等。 ● システム障害発生による補償費用支払及び評判悪化等。
マネーロンダリング、 経済制裁対応に関するリスク	<ul style="list-style-type: none"> ● マネーロンダリングや経済制裁関連規制の違反による業務停止命令等の処分や課徴金等の支払及び評判悪化等。

* リスクシナリオ：2018年10月の当社リスク委員会での審議を経て、取締役会に報告されたものの一例です。一般的に起こり得る事象で、当社固有でない情報も含まれます。

トップリスク定義

- 各種のリスクシナリオが顕在化した結果、当社にもたらされる損失の内容をリスク事象と定める。そして、リスクが顕在化した場合の影響度と蓋然性（外部要因、内部要因）に基づき、リスク事象の重要度を判定。
- その上で、今後約1年間で最も注意すべきと当社が認識しているリスク事象をトップリスクとして定義（蓋然性が高まるおそれがある場合を含む。また、定量的に計測可能なリスクのみならず、将来において戦略や風評等を通じ経営に重要な影響を及ぼしうるリスクも含む）。
- なお、特定したトップリスク等のリスク事象を網羅的に把握したリスクマップを作成し、フォワードルッキングなリスク管理に活用。

(注) 上記は当社が認識しているリスクの一部を記載したものであり、これら以外のリスクにより経営に重大な悪影響が生ずる可能性があることにご注意ください。当社及び当社グループのリスクについてのより詳細な情報については、当社が提出した有価証券報告書、四半期報告書、Form20-F、Form6-K等の開示文書をご参照ください。

事業本部別 営業純益／リスク・アセット

(単位：億円)

	法人・リテール	コーポレート バンキング	グローバルCIB	グローバル コマース バンキング	受託財産	市場	MUFG連結合計
営業純益 ^(注1)	1,457	1,156	772	1,043	438	1,452	5,705
2017年度中間期比	△117	122	45	171	94	△1,148	△1,065
リスク・アセット ^(注2)	188,669	234,409	192,491	147,898	19,426	136,758	1,201,271
2017年度末比	△3,774	94	△5,258	6,909	3,197	9,212	66,635
うち信用リスク	168,338	223,776	180,983	134,713	11,888	106,328	894,722
2017年度末比	△5,255	832	△5,232	6,909	2,359	6,820	△3,509
うちマーケットリスク	382	221	5	0	2,566	23,062	32,018
2017年度末比	△175	△326	2	△0	673	2,428	4,873
うちオペレーショナルリスク	19,948	10,410	11,502	13,185	4,972	7,367	73,584
2017年度末比	1,656	△411	△29	—	164	△36	1,224

- (注) 1. 決算レートベースの管理計数です。MUFG連結合計には本部その他の計数を含んでいます。
2. 事業本部別のリスク・アセットは、財務上のリスク・アセットを切り分けた管理計数です。

【参考情報】

自己資本の充実度

信用リスクに対する所要自己資本の額

(単位: 億円)

	2017年度中間期末
信用リスクに対する所要自己資本の額 (内部格付手法が適用される株式等エクスポージャー、およびみなし計算 ^(注3) が適用されるエクスポージャーに関連するものを除く)	61,552
うち内部格付手法が適用されるポートフォリオ (除く証券化エクスポージャー)	41,810
うち事業法人向けエクスポージャー (除くスロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権)	30,842
事業法人向けエクスポージャー (スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権)	362
ソブリン向けエクスポージャー	736
金融機関等向けエクスポージャー	1,610
居住用不動産向けエクスポージャー	3,487
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1,836
その他リテール向けエクスポージャー	1,328
未決済取引に関連するエクスポージャー	0
その他資産に関するエクスポージャー	1,607
標準的手法が適用されるポートフォリオ (除く証券化エクスポージャー)	18,128
証券化エクスポージャー ^(注4)	1,612
うち内部格付手法が適用されるポートフォリオ	1,420
標準的手法が適用されるポートフォリオ	192
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	11,734
うちマーケット・ベース方式の簡易手法が適用されるエクスポージャー ^(注5)	1,878
マーケット・ベース方式の内部モデル手法が適用されるエクスポージャー ^(注5)	—
PD/LGD方式が適用されるエクスポージャー ^(注5)	7,697
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	2,159
みなし計算が適用されるエクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	3,119
CVAリスクに対する所要自己資本の額	3,631
中央清算機関関連エクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	599
合計	80,638

- (注) 1. 信用リスク・アセットは、先進的内部格付手法を使用して算出しています。ただし、信用リスク・アセットを算出するに当たって全体への影響額が小さいと考えられる一部の子会社については、先進的内部格付手法の適用除外として標準的手法を使用しています。また、MUFU Americas Holdings Corporation, Bank of Ayudhya Public Company Limited, Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (China), Ltdの3社は段階的に内部格付手法を適用する予定です。適用開始時期は、バーゼル銀行監督委員会が自己資本比率規制の大幅な改定を検討しているため、新規の動向を踏まえつつ判断することといたします。
2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額」により計算しています。信用リスク・アセットの額は1.06の乗数を掛けた後のものを使用しています。また、標準的手法が適用されるポートフォリオにおける所要自己資本の額は、「信用リスク・アセットの額×8%」により計算しています。
3. 持株自己資本比率告示第145条の規定により信用リスク・アセットの額を計算するエクスポージャーをいいます。
4. 証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 (自己資本の調整項目) を含みます。
5. 持株自己資本比率告示第144条の規定により信用リスク・アセットの額を計算するエクスポージャーをいいます。

マーケット・リスクに対する所要自己資本の額

(単位: 億円)

	2017年度中間期末
標準的方式	897
うち金利リスク	496
株式リスク	361
外国為替リスク	39
コモディティ・リスク	0
オプション取引	—
内部モデル方式	973
合計	1,870

- (注) マーケット・リスク相当額は、一般市場リスクについては主に内部モデル方式 (一部標準的方式を使用)、個別リスクについては標準的方式を使用して算出しています。内部モデル方式によるマーケット・リスク相当額にはストレス・バリュー・アット・リスクを含めています。

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位: 億円)

	2017年度中間期末
先進的計測手法	3,944
粗利益配分手法	—
基礎的手法	1,900
合計	5,845

- (注) オペレーショナル・リスク相当額は、先進的計測手法と基礎的手法で算出しています。

連結総所要自己資本額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
連結総所要自己資本額	92,055
うち信用リスク・アセットの額×8%	71,867
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額×8%	159
マーケット・リスク相当額	1,870
オペレーショナル・リスク相当額	5,745
旧告示 ^(注) に基づき算出されたリスク・アセット等の額に所定の率を乗じて得た額(フロア)が 連結自己資本比率告示に基づき算出されたリスク・アセット等の額を上回る額×8%	12,571

(注) 銀行法第52条の25の規定に基づく平成10年大蔵省告示第62号をいいます(以下同様)。

信用リスク

与信残高

(セグメント別)

(単位：兆円)

	2017年度中間期末
BTMU・MUTB・MUB	161.5
国内法人向け	51.5
海外法人向け	62.7
米州	33.0
欧州	14.9
アジア	14.7
その他	47.3
個人向け	20.7
SL・証券化等	22.7
その他	3.9
その他の子会社	10.1
MUFG連結合計	171.6

(科目別)

(単位：兆円)

	2017年度中間期末
貸出金	102.5
支払承諾	5.6
外国為替	2.3
コミットメント(空枠)	30.2
市場性と信	6.6
私募債	1.4
SL・証券化等	22.7
その他	0.2
MUFG連結合計	171.6

- (注) 1. 図表中の略称はそれぞれ下記を表しています。
 MUFG…三菱UFJフィナンシャル・グループ、BTMU…三菱UFJ銀行、
 MUTB…三菱UFJ信託銀行、MUB…MUFG Union Bank, N.A.
 SL…特定貸付債権 (Specialized Lending)
2. 内部管理用の計数であり、財務諸表の計数とは一致しません。
3. セグメント別においてMUBの法人向けエクスポージャーは米州に含めています。
4. 科目別において三菱UFJ証券ホールディングスのエクスポージャーは市場性と信に含めています。

信用リスク・アセットの状況

(単位：億円)

	2017年度中間期末					
	EAD	PD加重平均値	LGD加重平均値	信用リスク・アセット	RW加重平均値	対応する外部格付 ^(注3)
内部格付手法	2,742,987	—	—	598,499	21.8%	
うち事業法人等向け	2,383,465	—	—	340,732	14.3%	
うち事業法人向けエクスポージャー (除くスロットに割り当てた特定貸付債権)	958,199	2.1%	33.2%	308,773	32.2%	
うち格付1-3	502,223	0.1%	35.8%	108,662	21.6%	AAA/Aaa ~ BBB-/Baa3
格付4-9	419,310	0.5%	30.5%	170,635	40.7%	BB+/Ba1 ~ B-/B3
格付10・11	21,324	9.0%	24.8%	22,573	105.9%	CCC+/Caa1 ~
格付12-15	15,341	100.0%	35.4%	6,902	45.0%	デフォルト
ソブリン向けエクスポージャー	1,333,237	0.0%	37.8%	8,933	0.7%	
うち格付1-3	1,327,249	0.0%	37.8%	6,663	0.5%	AAA/Aaa ~ BBB-/Baa3
格付4-9	5,310	0.5%	30.5%	1,936	36.5%	BB+/Ba1 ~ B-/B3
格付10・11	677	10.6%	11.3%	333	49.2%	CCC+/Caa1 ~
格付12-15	—	—	—	—	—	デフォルト
金融機関等向けエクスポージャー	88,926	0.2%	32.1%	19,228	21.6%	
うち格付1-3	65,291	0.1%	32.1%	12,364	18.9%	AAA/Aaa ~ BBB-/Baa3
格付4-9	23,183	0.2%	32.0%	6,130	26.4%	BB+/Ba1 ~ B-/B3
格付10・11	411	11.9%	35.2%	712	173.3%	CCC+/Caa1 ~
格付12-15	41	100.0%	68.6%	20	50.7%	デフォルト
事業法人向けエクスポージャー (スロットに割り当てた特定貸付債権)	3,101	—	—	3,796	122.4%	
リテール向け	209,393	2.5%	42.7%	52,534	25.1%	
うち居住用不動産	135,687	1.8%	32.4%	33,649	24.8%	
適格リボルビング型リテール	49,652	2.1%	78.5%	11,969	24.1%	
その他リテール	24,053	7.3%	27.2%	6,915	28.8%	
株式	79,442	—	—	119,699	150.7%	
うちPD/LGD方式適用部分	73,335	1.2%	90.0%	96,222	131.2%	
マーケット・ベース方式の簡易手法適用部分	6,107	—	—	23,476	384.4%	
みなし計算	28,768	—	—	38,268	133.0%	
その他	41,918	—	—	47,264	112.8%	
標準的手法	387,643	—	—	226,611	58.5%	
うち段階的適用部分	241,146	—	—	160,581	66.6%	
適用除外部分	146,497	—	—	66,029	45.1%	
証券化エクスポージャー	102,307	—	—	18,352	17.9%	
CVAリスク相当額	65,559	—	—	45,395	69.2%	
中央清算機関関連エクスポージャー	53,463	—	—	7,496	14.0%	
合計	3,351,962	—	—	896,354	26.7%	

(注) 1. リスク・アセットはバーゼルⅢ完全実施ベースの数値を表示しています。段階実施ベースのリスク・アセットは、2017年度中間期末は898,342億円です。
 2. リスク・アセット算出に対応したPD/LGD/EADといった各種パラメータは定期的に推計を実施し、年1回以上の頻度でバック・テストング、外部データとの比較等により検証をしています。
 3. 対応する外部格付は、S&P社及びMoody's社の符号を表示しています。

信用リスク・アセット変動の要因別内訳

(単位：兆円)

2016年度末	96.7
パラメータ変動	△1.7
債務者格付の変動	△1.5
株価変動	+0.6
為替レート変動	+0.0
与信残高変動等	△1.4
その他	△3.1
2017年度中間期末	89.6

信用リスクに関するエクスポージャーおよび3か月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー

(手法別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)			
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計
内部格付手法	1,497,179	409,308	46,052	2,749,623
標準的手法	325,662	45,927	26,121	503,280
合計	1,822,842	455,236	72,174	3,252,904

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 貸出金、債券などのオンバランスシート・エクスポージャーおよびコミットメントなどのオフバランスシート・エクスポージャーの当期の平均的なリスクポジションと期末残高には大きな乖離は見られません。

(地域別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末				3か月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー ^(注3)
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)				
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計	
国内	1,196,309	359,523	55,052	2,363,778	18,541
海外	626,532	95,713	17,122	889,126	2,955
合計	1,822,842	455,236	72,174	3,252,904	21,497

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 3か月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャーは、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものと、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち、信用リスク・アセットの額を計算する際に延滞エクスポージャーと判定されたものの期末残高となっています。なお、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 4. 地域は当社および連結子会社または連結子会社本支店の所在地を示しています。

(業種別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末				3か月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー ^(注3)
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)				
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計	
製造業	225,127	7,963	6,679	277,526	8,454
卸小売業	126,119	2,226	2,620	148,033	2,950
建設業	17,408	226	142	19,853	217
金融・保険業	311,499	11,616	35,454	502,691	73
不動産業	130,789	2,042	1,502	135,787	407
各種サービス業	89,282	2,111	1,448	95,757	741
運輸業	56,136	2,014	2,809	66,102	632
個人	231,697	—	19	240,382	3,686
国・地方公共団体	271,663	377,618	350	1,162,117	—
その他	363,117	49,415	21,146	604,651	4,332
合計	1,822,842	455,236	72,174	3,252,904	21,497

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 3か月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャーは、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものと、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち、信用リスク・アセットの額を計算する際に延滞エクスポージャーと判定されたものの期末残高となっています。なお、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 4. 信用リスク・アセットを算出するに当たって全体への影響が小さいと考えられる一部の子会社が保有するエクスポージャーについては、「その他」扱いとしています。

(残存期間別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)			
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計
1年以下	459,865	137,603	11,046	806,863
1年超3年以下	246,181	69,670	15,604	333,104
3年超5年以下	203,263	39,891	10,088	253,546
5年超7年以下	64,983	32,422	1,973	99,484
7年超	185,884	129,699	7,366	323,494
その他 ^(注3)	662,664	45,948	26,095	1,436,409
合計	1,822,842	455,236	72,174	3,252,904

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 「その他」には期間の定めのないものなどを含みます。また、信用リスク・アセットを算出するに当たって全体への影響が小さいと考えられる一部の子会社が保有するエクスポージャーについても、「その他」扱いとしています。

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金、特定海外債権引当勘定の期末残高および期中増減

(地域別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
		2016年度末比
一般貸倒引当金	640,604	△103,291
個別貸倒引当金	200,646	△12,418
うち国内	117,576	6,249
海外	83,070	△18,668
特定海外債権引当勘定	694	306
合計	841,946	△115,404

(業種別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
		2016年度末比
一般貸倒引当金	640,604	△103,291
個別貸倒引当金	200,646	△12,418
うち製造業	24,779	865
卸小売業	32,133	4,967
建設業	1,689	△320
金融・保険業	1,097	△3,026
不動産業	4,668	△1,446
各種サービス業	6,921	169
運輸業	11,020	△463
個人	15,109	192
国・地方公共団体	—	—
その他	103,226	△13,356
特定海外債権引当勘定	694	306
合計	841,946	△115,404

(注) 1. 個別貸倒引当金については証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連するものを含まませんが、一般貸倒引当金および特定海外債権引当勘定についてはパーゼルⅢの資産区分ごとの管理を行っていないことから、証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連するものを除外していません。
2. 業種別の分類を行っているのは(株)三菱UFJ銀行単体および三菱UFJ信託銀行(株)単体が保有するエクスポージャーに関連する引当金を中心で、それ以外の子会社が保有するエクスポージャーに関連する引当金の多くは「その他」扱いとしています。

貸出金償却の額

(業種別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期
製造業	1,120
卸小売業	3,305
建設業	115
金融・保険業	2,988
不動産業	203
各種サービス業	357
運輸業	248
個人	8,107
国・地方公共団体	—
その他	19,418
合計	35,866

(注) 証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連する貸出金償却の額を含まません。

標準的手法適用エクスポージャーのリスク・ウェイト区分別残高

(単位：億円)

	2017年度中間期末	
		うち外部格付によりリスク・ウェイト決定
リスク・ウェイト：0%	76,360	37,089
リスク・ウェイト：10%	883	—
リスク・ウェイト：20%	58,661	56,908
リスク・ウェイト：35%	39,179	—
リスク・ウェイト：50%	4,766	4,666
リスク・ウェイト：75%	38,084	—
リスク・ウェイト：100%	168,867	4,014
リスク・ウェイト：150%	841	1
リスク・ウェイト：625%	0	—
リスク・ウェイト：937.5%	—	—
リスク・ウェイト：1,250%	0	—
その他 ^(注3)	—	—
合計	387,643	102,680

(注) 1. 信用リスク削減効果勘定後の残高となっています。
2. 証券化エクスポージャーを含まません。
3. 「その他」には、投資信託等の複数の資産を裏付けとする資産(ファンド)のうち、借入金等によりレバレッジが掛かっているものを計上しており、加重平均リスク・ウェイトは2017年度中間期末は0パーセントとなっています。

内部格付手法適用エクスポージャー：スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権
およびマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末
スロットに割り当てた特定貸付債権	3,101
うちリスク・ウェイト：50%	208
リスク・ウェイト：70%	762
リスク・ウェイト：90%	685
リスク・ウェイト：95%	—
リスク・ウェイト：115%	316
リスク・ウェイト：120%	593
リスク・ウェイト：140%	78
リスク・ウェイト：250%	456
リスク・ウェイト：0%	—
マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー	6,107
うちリスク・ウェイト：300%	2,281
リスク・ウェイト：400%	3,826

内部格付手法適用エクスポージャー：事業法人向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乗じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	502,223	342,582	159,640	272,203	41.68%	46,195
債務者格付4～9	419,310	351,435	67,874	126,961	34.63%	23,908
債務者格付10～11	21,324	17,457	3,866	3,699	50.58%	1,994
債務者格付12～15	15,341	12,972	2,369	2,826	54.53%	827

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.09%	35.78%	—	21.64%
債務者格付4～9	0.51%	30.48%	—	40.69%
債務者格付10～11	9.01%	24.78%	—	105.86%
債務者格付12～15	100.00%	35.39%	32.07%	44.99%

- (注) 1. スロットに割り当てた特定貸付債権およびみなし計算の対象エクスポージャーを除きます。
2. 「PD加重平均値」ならびに「LGD加重平均値」は、EADによる加重平均値を記載しています。
3. RWはリスク・ウェイトを指します。「信用リスク・アセットの額÷EAD」により計算し、期待損失額を含みません。ただし、信用リスク・アセットの額は1.06の乗数を掛け後のものを使用しています。

内部格付手法適用エクスポージャー：ソブリン向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乗じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	1,327,249	1,046,850	280,399	13,812	50.22%	273,461
債務者格付4～9	5,310	4,799	510	681	55.25%	133
債務者格付10～11	677	610	66	107	55.25%	6
債務者格付12～15	—	—	—	—	—	—

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.00%	37.82%	—	0.50%
債務者格付4～9	0.47%	30.50%	—	36.47%
債務者格付10～11	10.56%	11.26%	—	49.20%
債務者格付12～15	—	—	—	—

内部格付手法適用エクスポージャー：金融機関等向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末						
	EAD		オフバランスEAD		信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
	オンバランスEAD	オフバランスEAD					
債務者格付1～3	65,291	39,459	25,831	5,800	49.04%	22,986	
債務者格付4～9	23,183	12,387	10,795	3,814	33.41%	9,521	
債務者格付10～11	411	130	280	—	0.00%	280	
債務者格付12～15	41	41	—	—	—	—	

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.07%	32.09%	—	18.94%
債務者格付4～9	0.20%	31.99%	—	26.44%
債務者格付10～11	11.89%	35.25%	—	173.28%
債務者格付12～15	100.00%	68.63%	64.80%	50.72%

内部格付手法適用エクスポージャー：株式等エクスポージャー (PD/LGD方式)

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末		
	残高	PD加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	46,209	0.07%	107.98%
債務者格付4～9	26,210	0.18%	138.94%
債務者格付10～11	152	8.04%	531.62%
債務者格付12～15	762	100.00%	1,192.50%

(注) マーケット・ベース方式を用いて信用リスク・アセットの額を計算した株式等エクスポージャーは除きます。

内部格付手法適用エクスポージャー：リテール向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末						
	EAD		オフバランスEAD		信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
	オンバランスEAD	オフバランスEAD					
居住用不動産	136,445	135,311	1,133	—	—	1,133	
うち非デフォルト	135,019	133,902	1,117	—	—	1,117	
デフォルト	1,425	1,409	16	—	—	16	
適格リボルビング型リテール	49,652	16,754	32,897	208,632	15.01%	1,581	
うち非デフォルト	49,056	16,160	32,895	208,614	15.01%	1,579	
デフォルト	595	593	1	17	0.00%	1	
その他リテール (非事業性)	12,885	5,056	7,828	36,817	12.79%	3,118	
うち非デフォルト	11,585	3,777	7,808	36,792	12.80%	3,097	
デフォルト	1,299	1,278	20	24	0.08%	20	
その他リテール (事業性)	11,219	10,153	1,066	1,265	19.49%	819	
うち非デフォルト	11,185	10,121	1,064	1,265	19.49%	817	
デフォルト	33	32	1	—	—	1	

格付区分	2017年度中間期末				
	プール数	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
居住用不動産	108	1.83%	32.41%	—	24.80%
うち非デフォルト	79	0.80%	32.41%	—	24.78%
デフォルト	29	99.86%	32.45%	30.51%	26.43%
適格リボルビング型リテール	76	2.14%	78.46%	—	24.11%
うち非デフォルト	59	0.95%	78.46%	—	24.40%
デフォルト	17	100.00%	79.10%	84.03%	0.28%
その他リテール (非事業性)	151	11.17%	35.08%	—	35.19%
うち非デフォルト	90	1.21%	33.37%	—	37.98%
デフォルト	61	100.00%	50.33%	49.95%	10.33%
その他リテール (事業性)	50	2.90%	18.02%	—	21.23%
うち非デフォルト	34	2.61%	17.91%	—	21.26%
デフォルト	16	100.00%	52.85%	53.13%	9.86%

(注) 購入債権が含まれる場合、PD加重平均値にはPDだけではなく、希薄化リスク部分に相当する一年間の期待損失額が按分された数値が反映されています。

内部格付手法を適用するエクスポージャーの損失額の実績値および推計値との対比

(単位：百万円)

	事業法人向け エクスポージャー	ソブリン向け エクスポージャー	金融機関等向け エクスポージャー	PD/LGD方式を適用する 株式等エクスポージャー	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型リテー ル向けエクスポージャー	その他リテール向け エクスポージャー
2012年度 損失額の実績値	108,263	△133	—	121	21,068	13,823	7,377
2012年度 損失額の推計値	951,689	25,146	20,163	5,194	206,700	142,764	157,993
期初EAD	71,463,314	88,940,300	10,391,449	672,201	14,064,062	4,788,117	4,022,364
推計PD加重平均	3.91%	0.08%	0.58%	0.86%	3.52%	3.97%	9.37%
推計LGD加重平均	34.13%	37.94%	33.47%	90.00%	41.83%	75.17%	35.19%
2013年度 損失額の実績値	76,814	△139	—	182	△1,339	11,191	4,378
2013年度 損失額の推計値	896,608	29,833	15,405	6,223	163,665	128,347	130,934
期初EAD	77,051,135	91,958,666	10,189,751	765,530	13,900,410	4,278,958	3,679,324
推計PD加重平均	3.69%	0.09%	0.46%	0.90%	3.33%	3.91%	8.56%
推計LGD加重平均	31.82%	35.82%	32.05%	90.00%	35.76%	76.66%	32.61%
2014年度 損失額の実績値	140,541	△148	—	894	△4,559	10,181	2,251
2014年度 損失額の推計値	762,636	14,766	10,437	4,541	123,061	110,812	113,637
期初EAD	82,577,996	94,674,332	11,472,423	788,896	13,867,539	4,165,724	3,439,214
推計PD加重平均	2.93%	0.04%	0.27%	0.64%	2.67%	3.62%	8.04%
推計LGD加重平均	31.88%	36.39%	32.95%	90.00%	33.58%	73.72%	33.12%
2015年度 損失額の実績値	142,299	△222	—	22,089	3,855	11,688	837
2015年度 損失額の推計値	753,653	8,920	10,202	25,009	105,744	98,340	99,979
期初EAD	91,673,490	108,137,300	12,988,376	6,663,614	13,756,527	4,151,148	3,233,323
推計PD加重平均	2.61%	0.02%	0.24%	0.42%	2.39%	3.16%	7.44%
推計LGD加重平均	31.81%	36.70%	32.49%	90.00%	32.46%	74.75%	32.80%
2016年度 損失額の実績値	37,051	△142	—	1,246	2,623	14,865	979
2016年度 損失額の推計値	712,966	7,577	10,867	58,763	97,174	88,059	72,516
期初EAD	94,703,811	109,666,157	12,789,766	5,552,653	13,568,766	4,750,015	2,595,035
推計PD加重平均	2.32%	0.02%	0.25%	1.18%	2.19%	2.40%	7.35%
推計LGD加重平均	32.82%	37.39%	33.35%	90.00%	32.98%	77.36%	25.69%
2016年度 要因分析	デフォルトエクスポージャーの返済や正常化などの要因もあり、損失額の実績値は概ね当初推計損失額を下回っています。						

(注) 損失額の実績値はデフォルトしたエクスポージャーに関連する引当償却の額、債権売却損、債権放棄、有価証券の減損等を含みます。なお、三菱UFJ信託銀行(株)の損失額の実績値は、銀行勘定と元本補てん契約のある信託勘定の合計としています。

信用リスクの削減手法

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末		
	適格金融資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
先進的内部格付手法適用ポートフォリオ	/	59,713	2,958
うち事業法人向けエクスポージャー		44,147	2,879
ソブリン向けエクスポージャー		11,272	28
金融機関等向けエクスポージャー		1,290	50
居住用不動産向けエクスポージャー		—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー		—	—
その他リテール向けエクスポージャー		3,003	—
標準的手法適用ポートフォリオ		110,031	2,115

(注) 適格金融資産担保にはレポ取引における担保を含みますが、オンバランスシート・ネットティングの対象となる自らの預金を含みません。

派生商品取引および長期決済期間取引

取引相手のリスクに関する事項

(単位：億円)

	2017年度中間期末
グロスの再構築コストの額の合計額	84,961
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額	72,242
うち外国為替関連取引および金関連取引	80,005
金利関連取引	53,319
株式関連取引	3,561
貴金属関連取引(金を除く)	—
その他コモディティ関連取引	335
クレジット・デリバティブ取引	3,293
長期決済期間取引	67
一括清算ネットティング契約による与信相当額削減効果 ^(注2)	△68,341
担保の額	18,572
うち預金	12,476
有価証券	4,159
その他	1,936
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	51,602
与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額	60,267
うちクレジット・デフォルト・スワップによるプロテクション購入	32,094
トータル・リターン・スワップによるプロテクション購入	—
クレジット・オプションによるプロテクション購入	—
その他プロテクション購入	—
クレジット・デフォルト・スワップによるプロテクション提供	28,172
トータル・リターン・スワップによるプロテクション提供	—
クレジット・オプションによるプロテクション提供	—
その他プロテクション提供	—
信用リスク削減効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額	8,596

(注) 1. 与信相当額は、カレント・エクスポージャー方式を用いて算出しています。

2. グロス再構築コストの合計額とグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額と同じものです。

派生商品取引エクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末
相対で決済するデリバティブ取引	72,174
中央清算機関で決済するデリバティブ取引	46,932
うち店頭デリバティブ	41,236
上場デリバティブ	5,695
合計	119,106

(注) 信用リスク・アセット算出におけるエクスポージャーを記載しています。

証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの算出対象）

原資産に関連する情報

（単位：億円）

	2017年度中間期末		2017年度中間期		当期の原資産の損失額 ^(注4)
	原資産の期末残高 ^(注1)		3か月以上延滞またはデフォルトした原資産のエクスポージャーの累計額		
	当期末に保有する証券化エクスポージャーに関連する原資産	証券化エクスポージャーを保有しない当期の証券化取引に関連する原資産 ^(注2)	当期末に保有する証券化エクスポージャーに関連する原資産	証券化エクスポージャーを保有しない当期の証券化取引に関連する原資産 ^(注3)	
資産譲渡型証券化取引	8,286	—	11	—	1
うち住宅ローン証券化	8,286	—	11	—	1
アパートローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—
その他資産証券化	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	247	—	—	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—
その他資産証券化	247	—	—	—	—
ABCPスポンサー	275,606	—	2,869	4,387	2,048
うち住宅ローン証券化	345	—	0	4	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	28,885	—	107	839	230
売掛債権証券化	110,356	—	2,459	2,370	690
リース料債権証券化	25,094	—	121	477	96
その他資産証券化	110,924	—	179	695	1,030
オリジネーター分合計	284,140	—	2,880	4,387	2,049

- (注) 1. ABCPスポンサーにおける原資産の残高は、当社の連結子会社を含む複数の金融機関がスポンサーを務めるABCPプログラムに関連する原資産を含みます。
 2. 当期に実施した証券化取引に関連する証券化エクスポージャーを全て外部移転している場合の原資産の期末残高。
 3. 当期に実施した証券化取引に関連する証券化エクスポージャーを全て外部移転しているまたは当期に実施した証券化取引であるが満期を迎え、当期末において関連する証券化エクスポージャーを保有していない場合を対象として、証券化取引に伴い発生した3か月以上延滞またはデフォルトした原資産の当期累計額を計算または推計しています。
 4. 資産譲渡型証券化取引および合成型証券化取引における損失額は証券化取引を行わずに原資産を保有していた場合に想定される会計上の損失を基本としています。ABCPスポンサーについては、関連して保有する証券化エクスポージャーに損失が発生することが極めて稀なスキームとなっていることなどを背景に、一定の定義のもと、損失にかかわる情報を一律取得することが困難であり、経済的な損失が確認できているケースやデフォルトした原資産の額をそのまま損失としているケース等があります。ABCPスポンサーにおける原資産の損失額は、当社における損失額とは異なります。

（単位：億円）

	2017年度中間期	
	当期に証券化を行った原資産の累計額	証券化取引に伴い当期中に認識した売却損益の額
資産譲渡型証券化取引	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—
アパートローン証券化	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—
その他資産証券化	—	—
合成型証券化取引	429	—
うち住宅ローン証券化	—	—
アパートローン証券化	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—
その他資産証券化	429	—
ABCPスポンサー	800,214	—
うち住宅ローン証券化	353	—
アパートローン証券化	—	—
クレジットカード与信証券化	65,434	—
売掛債権証券化	652,563	—
リース料債権証券化	7,012	—
その他資産証券化	74,849	—
オリジネーター分合計	800,643	—

(証券化取引を目的として保有している資産の額)

証券化取引を目的として保有している資産は、2017年度中間期末は該当ありません。

保有する証券化エクスポージャーに関連する情報

(原資産種類別の情報)

(単位：億円)

	2017年度中間期末					証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 ^(注1)
	証券化エクスポージャー残高				うち1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額 ^(注2)	
	再証券化エクスポージャー以外		再証券化エクスポージャー			
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス		
オリジネーター分合計	54,425	5,653	—	—	23	144
うち資産譲渡型証券化取引	4,771	—	—	—	0	144
うち住宅ローン証券化	4,771	—	—	—	0	144
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	—
その他資産証券化	—	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	247	—	—	—	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	—
その他資産証券化	247	—	—	—	—	—
ABCPスポンサー	49,406	5,653	—	—	23	—
うち住宅ローン証券化	287	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	9,016	1,974	—	—	—	—
売掛債権証券化	14,257	3,104	—	—	—	—
リース料債権証券化	6,201	210	—	—	—	—
その他資産証券化	19,643	363	—	—	23	—
投資家分	42,163	—	64	—	141	
うち住宅ローン証券化	13,697	—	—	—	—	
アパートローン証券化	916	—	1	—	14	
クレジットカード与信証券化	1,353	—	—	—	—	
コーポレートローン証券化	19,912	—	63	—	0	
その他資産証券化	6,282	—	—	—	125	

(注) 1. 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額とは、持株自己資本比率告示第5条において普通株式等Tier1資本の額の調整項目となっているもので、証券化取引に伴う原資産の売却益等が含まれます。

2. 持株自己資本比率告示第225条の規定により1,250パーセントのリスク・ウェイトが適用されるエクスポージャーの額を記載しています。1,250パーセントのリスク・ウェイトを適用する証券化エクスポージャーには、指定関数方式で信用リスク・アセットの額を計算する際に適用されたリスク・ウェイトが1,250パーセントを超える場合や、外部格付準拠方式により信用リスク・アセットの額を計算する際に外部格付が一定の水準以下にある場合等が含まれます。

(早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャー)

持株自己資本比率告示第230条および第248条に従い、外部の投資家の保有する証券化エクスポージャーに対し、信用リスク・アセットの額を計算している早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

(リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額)

(単位: 億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー以外			
	証券化エクスポージャー残高		所要自己資本額	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス
オリジネーター分合計	54,425	5,653	901	54
うち資産譲渡型証券化取引	4,771	—	323	—
うちリスク・ウェイト: 20%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	662	—	25	—
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	3,688	—	233	—
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	353	—	42	—
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	66	—	21	—
リスク・ウェイト: 1,250%	0	—	0	—
合成型証券化取引	247	—	2	—
うちリスク・ウェイト: 20%以下	187	—	1	—
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	60	—	1	—
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
ABCPスポンサー	49,406	5,653	574	54
うちリスク・ウェイト: 20%以下	45,526	5,564	283	52
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	1,735	83	45	1
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	848	3	48	0
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	1,227	0	187	0
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	44	—	9	—
リスク・ウェイト: 1,250%	23	—	—	—
投資家分	42,163	—	510	—
うちリスク・ウェイト: 20%以下	40,912	—	296	—
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	503	—	15	—
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	588	—	46	—
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	62	—	48	—
リスク・ウェイト: 1,250%	97	—	102	—

(単位: 億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー			
	証券化エクスポージャー残高		所要自己資本額	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス
オリジネーター分合計	—	—	—	—
うち資産譲渡型証券化取引	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
合成型証券化取引	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
ABCPスポンサー	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
投資家分	64	—	1	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	50	—	0	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	14	—	1	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—

(再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用状況)

2017年度中間期末は該当ありません。

証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象）

原資産に関連する情報

証券化エクスポージャーは、2017年度中間期中および2017年度中間期末において該当ありません。

(証券化取引を目的として保有している資産の額)

証券化取引を目的として保有している資産は、2017年度中間期末は該当ありません。

保有する証券化エクスポージャーに関連する情報

(原資産種類別の情報)

オリジネーター分は、2017年度中間期末は該当ありません。

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	証券化エクスポージャー残高		証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 ^(注1)	証券化エクスポージャーに関連する自己資本控除額 ^(注2)
	再証券化エクスポージャー以外	再証券化エクスポージャー		
投資家分	95	—	/	—
うち住宅ローン証券化	0	—		—
アパートローン証券化	0	—		—
クレジットカード与信証券化	3	—		—
コーポレートローン証券化	73	—		—
その他資産証券化	18	—		—

- (注) 1. 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額とは、持株自己資本比率告示第5条において、自己資本の額の基本的項目の控除項目となっているもので、証券化取引に伴う原資産の売却益等が含まれます。
 2. 持株自己資本比率告示第280条の5第2項の規定により控除項目とされているものを記載しています。

(早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャー)

早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

(リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額)

オリジネーター分は、2017年度中間期末は該当ありません。

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー以外		再証券化エクスポージャー	
	証券化エクスポージャー残高	所要自己資本額	証券化エクスポージャー残高	所要自己資本額
投資家分	95	1	—	—
うちリスク・ウェイト：1.6%以下	95	1	—	—
リスク・ウェイト：1.6%超4%以下	0	0	—	—
リスク・ウェイト：4%超8%以下	0	0	—	—
リスク・ウェイト：8%超20%以下	0	0	—	—
リスク・ウェイト：20%超100%未満	0	0	—	—
リスク・ウェイト：100%	0	0	—	—

(包括的リスクの計測対象としている証券化エクスポージャー)

包括的リスクの計測対象としている証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

マーケット・リスク

期末のバリュー・アット・リスクの値並びに開示期間におけるバリュー・アット・リスクの最高、平均および最低の値

トレーディング勘定の市場リスク量

(単位：億円)

	2017年度中間期			
	日次平均	最大	最小	2017年度中間期末
全体	132.9	175.2	113.7	138.5
金利	133.9	154.6	119.0	143.8
うち円	67.6	97.4	47.0	71.1
ドル	65.6	84.6	47.3	63.3
外国為替	52.7	76.9	44.2	51.4
株式	18.0	57.2	9.7	10.5
コモディティ	0.2	2.0	0.0	0.0
分散効果 (Δ)	71.9	—	—	67.2

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%、観測期間701営業日

最大および最小値は、リスクカテゴリーごとの実現日と全体の実現日は異なります。

ストレス・バリュー・アット・リスクの値は含まれていません。

期末のストレス・バリュー・アット・リスクの値並びに開示期間におけるストレス・バリュー・アット・リスクの最高、平均および最低の値

(単位：億円)

	2017年度中間期			
	日次平均	最大	最小	2017年度中間期末
ストレス・バリュー・アット・リスク	162.4	268.7	98.8	180.2

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%

2011年10月から計測を開始しています。

期末の追加的リスクおよび包括的リスクに係る所要自己資本の額並びに開示期間における追加的リスクおよび包括的リスクに係る所要自己資本の最高、平均および最低の額

2017年度中間期は該当ありません。

マーケット・リスク・アセット変動の要因別内訳

・内部モデル方式のVaR及び株式個別リスクの増加を主因に2016年度末比で0.2兆円の増加

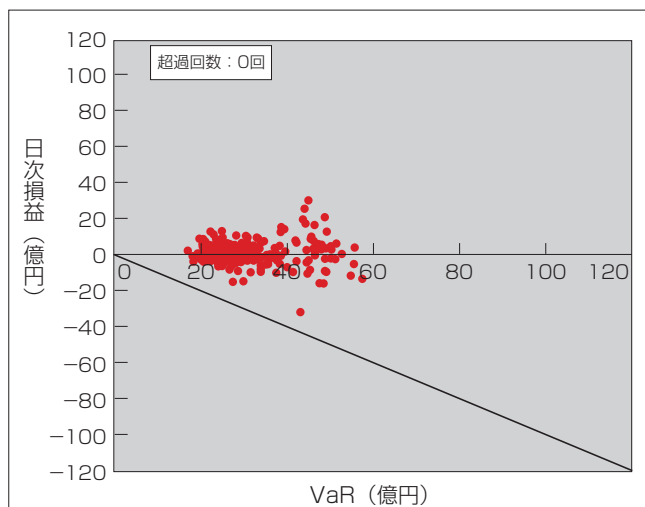
(単位：兆円)

2016年度末		2.13
内部モデル方式		+0.15
	VaR	+0.12
	ストレスVaR	+0.02
標準的方式		+0.05
	金利リスクカテゴリー	+0.01
	株式リスクカテゴリー	+0.08
	外国為替リスクカテゴリー	+0.00
	その他	Δ0.05
2017年度中間期末		2.33

バック・テストの結果および損益の実績値がバリュー・アット・リスクの値から大幅下方乖離した場合の説明

バック・テストの状況

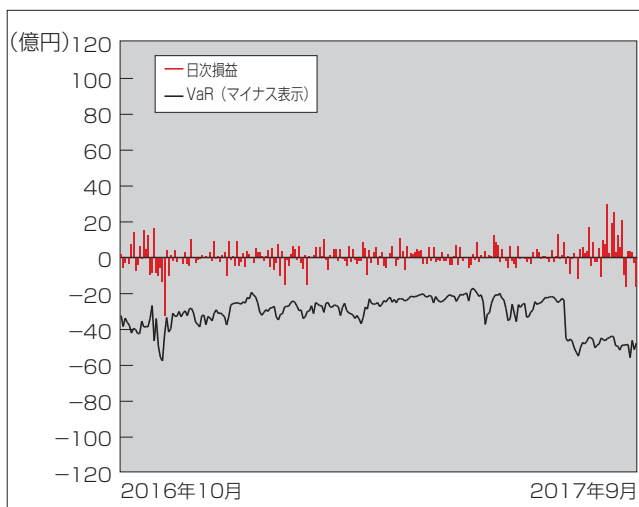
(2016年10月～2017年9月)



(注) 損益の実績値はバリュー・アット・リスクの値に収まっています。

トレーディング業務のVaRと日次損益推移

(2016年10月～2017年9月)



(注) 損益の実績値はバリュー・アット・リスクの値に収まっています。

オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスク・アセットの変動要因

2016年度末比、先進的計測手法において外部損失データの反映等により0.39兆円増加、基礎的手法において0.08兆円増加し、オペレーショナル・リスク・アセットは0.48兆円の増加。

(単位：兆円)

2016年度末		6.84
先進的計測手法	内部不正	0.08
	外部不正	0.00
	労務慣行	0.21
	取引慣行※	0.08
	有形資産	0.00
	システム	0.00
	取引実行	0.01
基礎的手法		0.08
2017年度中間期末		7.32

※傘下子会社の消費者金融業務の利息返還損失を含む。

銀行勘定の出資等または株式等エクスポージャー

連結貸借対照表計上額、時価

(単位：億円)

	2017年度中間期末	
	連結貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー ^(注1)	58,186	58,186
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等または株式等エクスポージャー ^(注2)	2,218	—
合計	60,405	—

(注) 1. その他有価証券で時価のあるもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。
2. その他有価証券で時価評価されていないもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。

出資等または株式等エクスポージャーの売却および償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期		
	売却益	売却損	償却
株式等エクスポージャー	65,790	△9,681	△1,094

(注) 上記計数は、臨時損益のうち株式等関係損益に係るものです。

連結貸借対照表で認識され、かつ、連結損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末		
	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額
株式等エクスポージャー	26,272	58,186	31,914

(注) 上記計数は、その他有価証券で時価のあるもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。

連結貸借対照表および連結損益計算書で認識されない評価損益の額

2017年度中間期末は該当する株式等エクスポージャーはありません。

信用リスク・アセットのみなし計算

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
みなし計算が適用されるエクスポージャーの額	28,768
うち裏付けとなる個々の資産が明らかな場合 ^(注1)	27,923
裏付けとなる資産の総額の過半数を株式等エクスポージャーが占める場合で 上記に該当しないもの ^(注2)	515
裏付けとなる資産の運用に関する基準が明らかな場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注3)	253
内部モデル手法を準用する場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注4)	—
上記のいずれにも該当しないものうち、裏付けとなる個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%を 下回る蓋然性が高いもの ^(注5)	27
上記のいずれにも該当しないもの ^(注5)	48

- (注) 1. 持株自己資本比率告示第145条第1項に規定されるものです。
 2. 持株自己資本比率告示第145条第2項に規定されるものです。
 3. 持株自己資本比率告示第145条第3項に規定されるものです。
 4. 持株自己資本比率告示第145条第4項に規定されるものです。
 5. 持株自己資本比率告示第145条第5項に規定されるものです。

銀行勘定における金利リスク

内部管理上使用した金利ショックに対する経済的価値の増減額

バンキング勘定の市場リスク量

(単位：億円)

	2017年度中間期			
	日次平均	最大	最小	2017年度中間期末
金利全体	3,068	3,301	2,701	3,093
うち円	2,435	2,535	2,330	2,390
ドル	1,509	1,741	1,165	1,503
ユーロ	569	951	289	641
株式	2,562	2,719	2,044	2,044
全体	4,042	4,405	3,631	3,819

(算出の前提)
 ヒストリカル・シミュレーション法
 保有期間10営業日、信頼水準99%、観測期間701営業日
 最大および最小欄は、リスクカテゴリーごとの実現日と全体の実現日は異なります。
 株式リスク量には、政策投資株式は含まれていません。

アウトライヤー比率の状況

	2017年度中間期末
アウトライヤー比率	7.26%

(算出の前提)
 計測方式：金利感応度法
 金利ショック幅：保有期間1年、観測期間5年の1%、99%値を使用